

常通

金石小誌

再版

全

特37

443

056963-000-7

特37-443

通常金石小誌

宮崎 柳条/編

M17

CAO-0109





明治十七年七月再刊

通  
常  
金  
石  
小  
誌

牧野氏藏版

特 37  
443

通  
常  
金  
石  
小  
誌

緒言

一此書編纂ノ主意ハ。小學中等科ノ教課書ニ供ジ。生徒ヲシテ通常邦産鑛物ノ名稱。形狀。性質。効用。種類等ヲ諳記セシメンガ為ナリ。故ニ一篇ノ體裁都テ前著動物小誌。及ビ植物小誌ト異ナルコトナシ。而シテ篇中輯録スル所ノ鑛物ノ如キハ。尤平常觀易キ者ヲ列記シ。生徒ヲシテ實物ニ就キテ。鑛學上ノ要領ヲ通曉スルニ便ゼシメントス。貴重ノ寶石ト雖。邦産未詳カナラザル物ハ一

金石小誌

緒言

一

青島月刊



明治十七年七月再刊

通  
常  
金  
石  
小  
誌

牧野氏藏版

特 37  
443

通  
常  
金  
石  
小  
誌

緒言

一此書編纂ノ主意ハ。小學中等科ノ教課書ニ供ジ。生徒ヲシテ通常邦産鑛物ノ名稱。形狀。性質。効用。種類等ヲ諳記セシメンガ為ナリ。故ニ一篇ノ體裁都テ前著動物小誌。及ビ植物小誌ト異ナルコトナシ。而シテ篇中輯録スル所ノ鑛物ノ如キハ。尤平常觀易キ者ヲ列記ス。生徒ヲシテ實物ニ就キテ。鑛學上ノ要領ヲ通曉スルニ便ゼシメントス。貴重ノ寶石ト雖。邦産未詳カナラザル物ハ一



ニ之ヲ省略ス。

一 鑛物名稱ハ。正字ノ下ニ和名ヲ舉グ。其種類ノ如キ。漢名アル者ハ左傍ニ和訓ヲ附シ。和漢名ナキ者ハ洋名ヲ舉グ。產地ノ如キハ簡ニ從ヒテ大概ヲ舉ルニ過ギズ。

一篇中左傍ニ單柱ヲ附スル者ハ鑛物名トシ。右傍ニ單柱ヲ附スル者ハ物名トシ。左ニ雙柱ヲ附スル者ハ人名トシ。右ニ雙柱ヲ附スル者ハ地名トス。

一 此篇。上欄ニ問題ヲ掲グル者ハ。教師ヨリ時々問

ヲ設ケ。生徒ヲシテ之ニ答ヘシメ。其記憶力ヲ長ゼシメンガ為メナリ。

一 諸金屬ノ鎔度ハ攝氏表ニ據ル。金石比重ハ通法蒸餾水ヲ一位トス。仮令バ鐵ノ如キ。同容ノ水量百目ナルトキハ。鐵ハ七百五十目ナリ。故ニ七倍半トス。其他類推スベシ。

一 氣類ノ比重ハ。其比較スル所ノ者。毎條ニ之ヲ記ス。金石成分ハ性質ニ屬スト雖。部分ノ順序ニ從ヒテ形狀ノ末ニ列ス。是體裁止ムヲ得ザレバナリ。



一膽礬。綠礬ノ如キ。鹽金ノ條ニ列スベシト雖。克那氏ノ分類法ニ從ヒテ鑛金ノ條ニ列ス。其他石綠。雄黃等亦此例ニ同ジ。

一此篇。通常有用ノ鑛物數種ヲ登載シ。務メテ童蒙ノ誦讀ニ便ズ。但本邦ノ鑛物ニ富メル。之ヲ詳記セシニハ。固リ區々小冊子ノ能ク悉クス所ニ非ズ。然リト雖。初學此書ニ就テ沈思玩索セバ。鑛物生成ノ端倪ヲ得ルニ庶幾カラシ乎。

明治十六年六月

宮崎柳條識

通金石小誌

總論

金石學ハ博物學中ノ一分科ニシテ。小學中等科ニ在リテハ。鑛物。即金石ノ名稱。性質。効用等ヲ講説スル者トス。凡鑛物ハ生活運營ノ機無シ。因リテ之ヲ無機體ト云フ。鑛物ノ効用タル。氣水ハ動植ヲ滋養シ。金屬ハ人世百般ノ器具ヲ作り。石材ハ建築ノ要料トシ。泥砂。石灰。鹵鹽ノ類ハ。玻璃。陶器。三和土等ヲ製スベシ。其他日用必需ノ藥劑。顏料。燈料。燃材ノ類。皆鑛物ニ資ラザルハナシ。故ニ金石學ノ要旨ハ諸



鑛物ノ種類ヲ鑒査シテ其質タル何等ノ金屬相結合シテ成ルカラ識別シ。以テ人生百般ノ用ニ供スルニ在リ。諸金石ノ形狀一定ノ規アル者ヲ結晶體ト云フ。石英明礬等ノ如シ結晶ノ種類極メテ多シト雖。元式六類ニ過キズ。他ハ皆次形トス。結晶體ノ性質ヲ講説スルヲ晶形學ト云其一定ノ規無キ者ヲ非晶體又無定形ト云フ。金石凝結スル時迅急ナレバ。即結晶スル能ハズ。名ケテ未晶形ト云フ。之ヲ筋類。紋理絲縷ヲ為ス者片類。薄片層疊シテ紙ノ如キ屑類。粉ノ如キ者砂ノ三種ニ分ツ。石體光線ヲ通過スル者ヲ透明ト云ヒ。一半通過スルヲ半透明ト

云ヒ。通過セザルヲ不透明ト云フ。金屬ハ光線ヲ反射シテ。其體ヲ通過セシメズ。故ニ之ヲ反射體ト云ヒ。其光ヲ寶光ト云フ。石類ハ固有ノ光澤アリ。之ヲ金光。玻璃光。松香光。真珠光。絲光。銅光ノ六種ニ分ツ。其色ハ白。灰。黑。藍。黃。紅。褐。綠ヲ本色トシ。其他ハ變色トス。氣味ニ澀。甜。鹹。辣。冷。苦。酸ノ別アリ。質ノ輕重。各金石懸ニ同ジカラズ。之ヲ異類重ト云ヒ。水ト等體積ヲ比較シテ。幾何倍ヲ知ルヲ比重ト云フ。此等ヲ理學性ノ目徴トス。金石地中ニ在リテ。多少ノ元素純粹ノ相聚合シテ質ヲ為ス。之ヲ成分ト云フ。故ニ



外貌異ニシテ。成分同ジキ者アリ。或ハ外貌相似テ。成分異ナル者アリ。是ヲ判決スルニ。化學ノ法ニ因リテ分析スルニ非ザレバ能ハズ。抑金屬ノ生出ニ五形アリ。一ハ特生類。金、銀、白金、白銅二ハ硫化類。銀、鉛、銅三ハ砒化類。銀、鐵、錫、鎳、亞鉛四ハ酸化類。錫、鐵、亞鉛五ハ生鹽類。鉀、鈉是ナリ。萬物ヲ生成スル所ノ六十五單體元素ヲ金屬。非金屬ノ二類ニ區別ス。金屬五十一種。非金屬十四種。金屬ハ皆固有ノ光輝アリ。能ク熱ト電氣ヲ導達ス。非金屬ハ絶テ金屬ノ形色ナク。熱ト電氣ヲ傳導シ易カラズ。非金屬又此二性ヲ兼有スル者アリテ、兩屬ノ分界判然スル能ハズト雖、形色ヲ以テ之

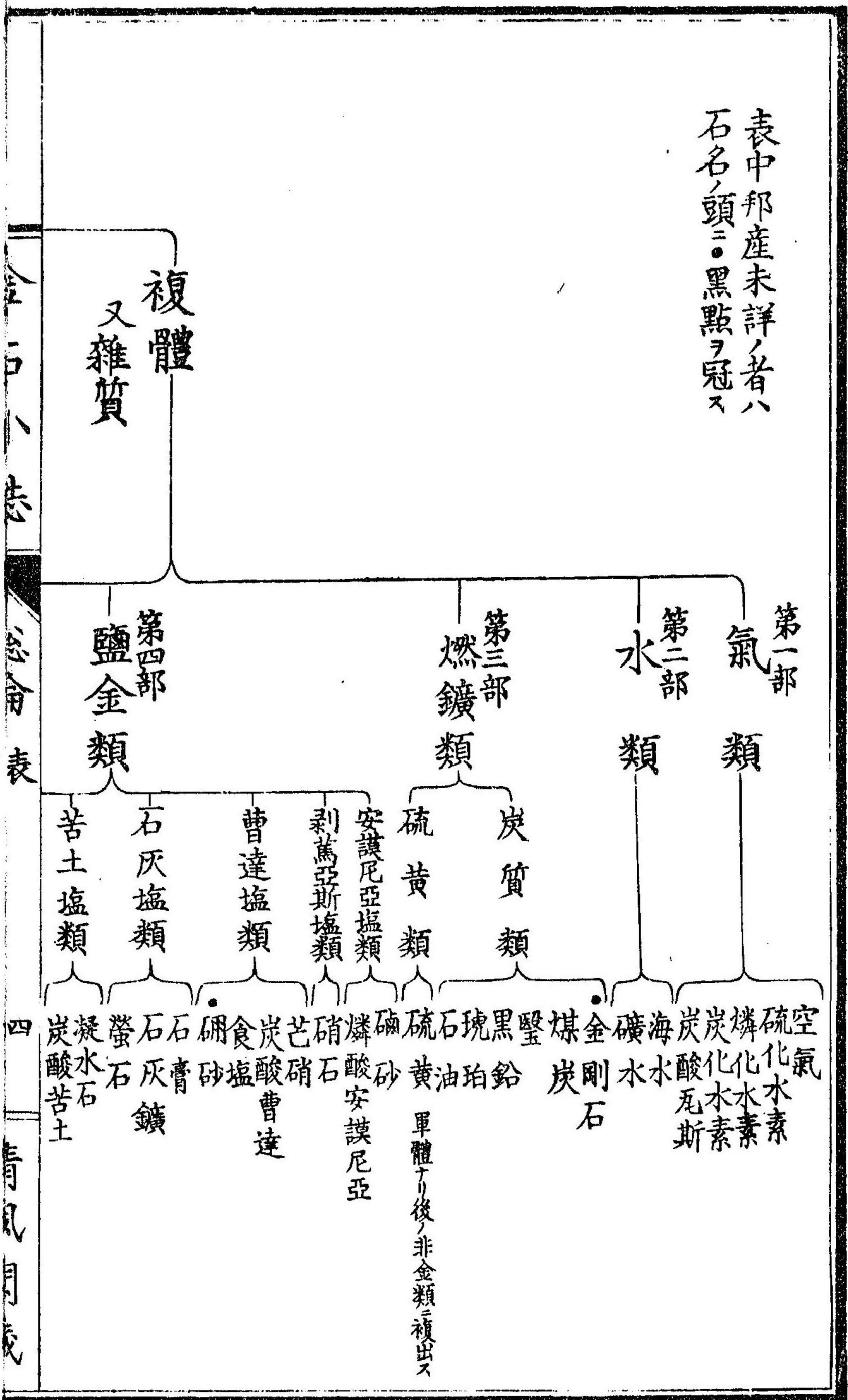
ト云フ。大地上最多ノ石質ハ礬土。即鉛三十分劑ト、酸物、石灰。即鈣一分劑ト、酸素苦土。即鎂一分劑ト、酸素硅酸。硅素三十分劑ト、化合物ノ四者トス。凡寶石。貴玉。皆硅酸ヲ以テ要質ト為ス。各種石類。石灰ヲ要質ト為スニ非ザレバ。硅酸必ズ之ニ代ル。即硅石類。石英、馬瑙、總稱ノ如シ。渺然タル湖海。千里ノ長流。其水底ハ皆砂。即硅ナリ。砂ハ石英ノ碎粉ニシテ。泥ハ火山石名ナリ。其類ノ碎粉及ビ礬土トス。土ハ砂泥。粗礫。土壤最多シ。等ノ總名ニシテ。其根本ノ石泐爛シテ土ト成ル。故ニ砂泥。土灰。鹵鹽等。皆石ノ細粉ニ外ナラズ。鹽類ハ



金石類  
分類  
清風閣藏

鹽基ニ因テ之ヲ別ツ。例之バ芒硝。食鹽等ヲ曹達鹽類トスルガ如シ。皆曹達ヲ其他。剥篤亞斯鹽類ノ硝石石灰鹽類ノ石膏等推テ知ルベシ。鹽類ト鹽類ノ抱合スル者ヲ重複鹽ト名ク。明礬ノ如キ是ナリ。金石分類法ハ金石家。化學家。地質家等各異同アリ。此篇金石家ノ法ニ倣ヒ。氣類。水類。燃鑛類。鹽金類。土金類。鑛金類。磐石類ノ七部ニ分チ。邦産普通觸自ノ金石ヲ開列ス。即單體。複體。金石分類略表左ノ如シ。

表中邦産未詳者ハ石名ノ頭ニ黑點ヲ冠ス

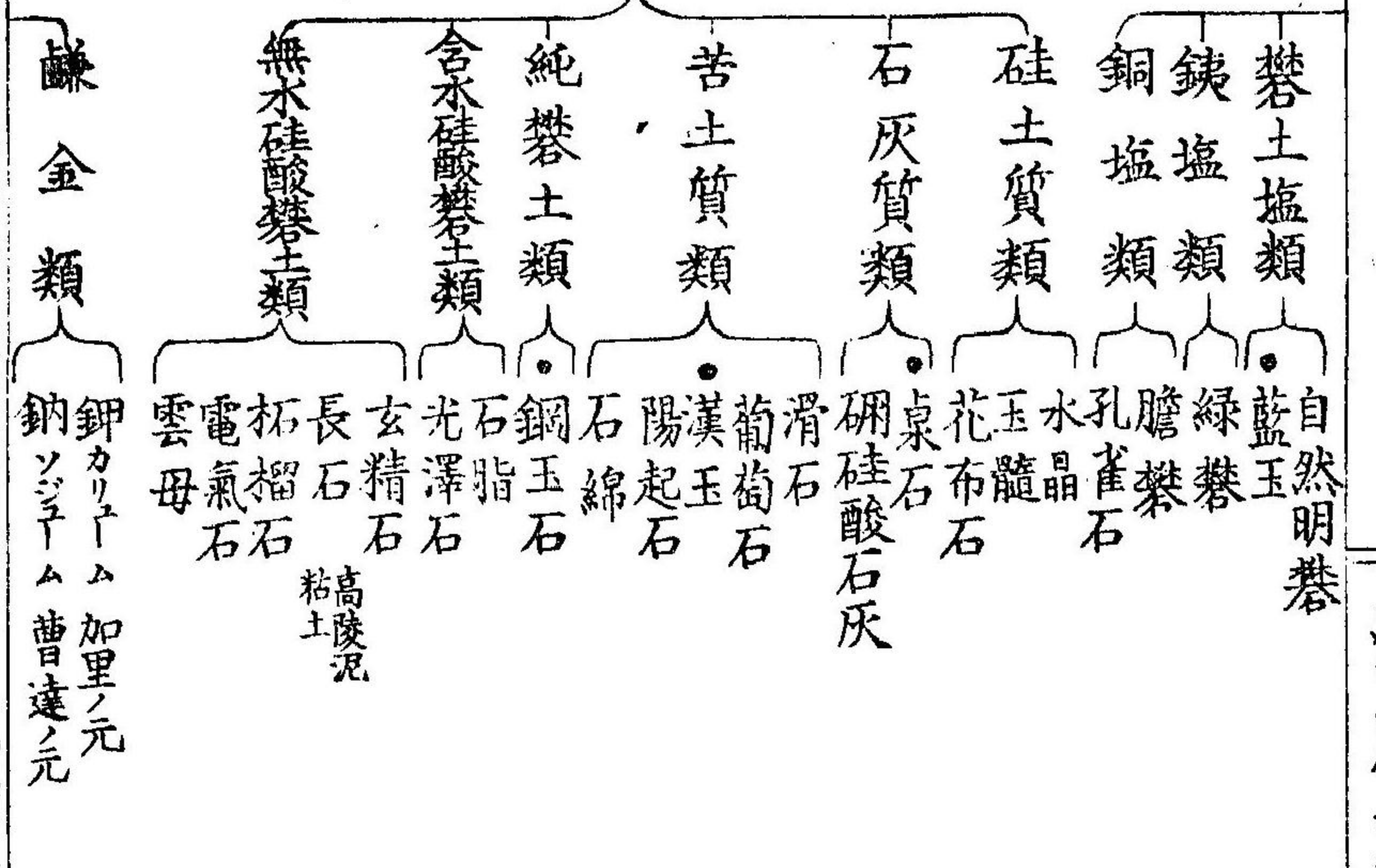


金石類  
分類  
表  
清風閣藏

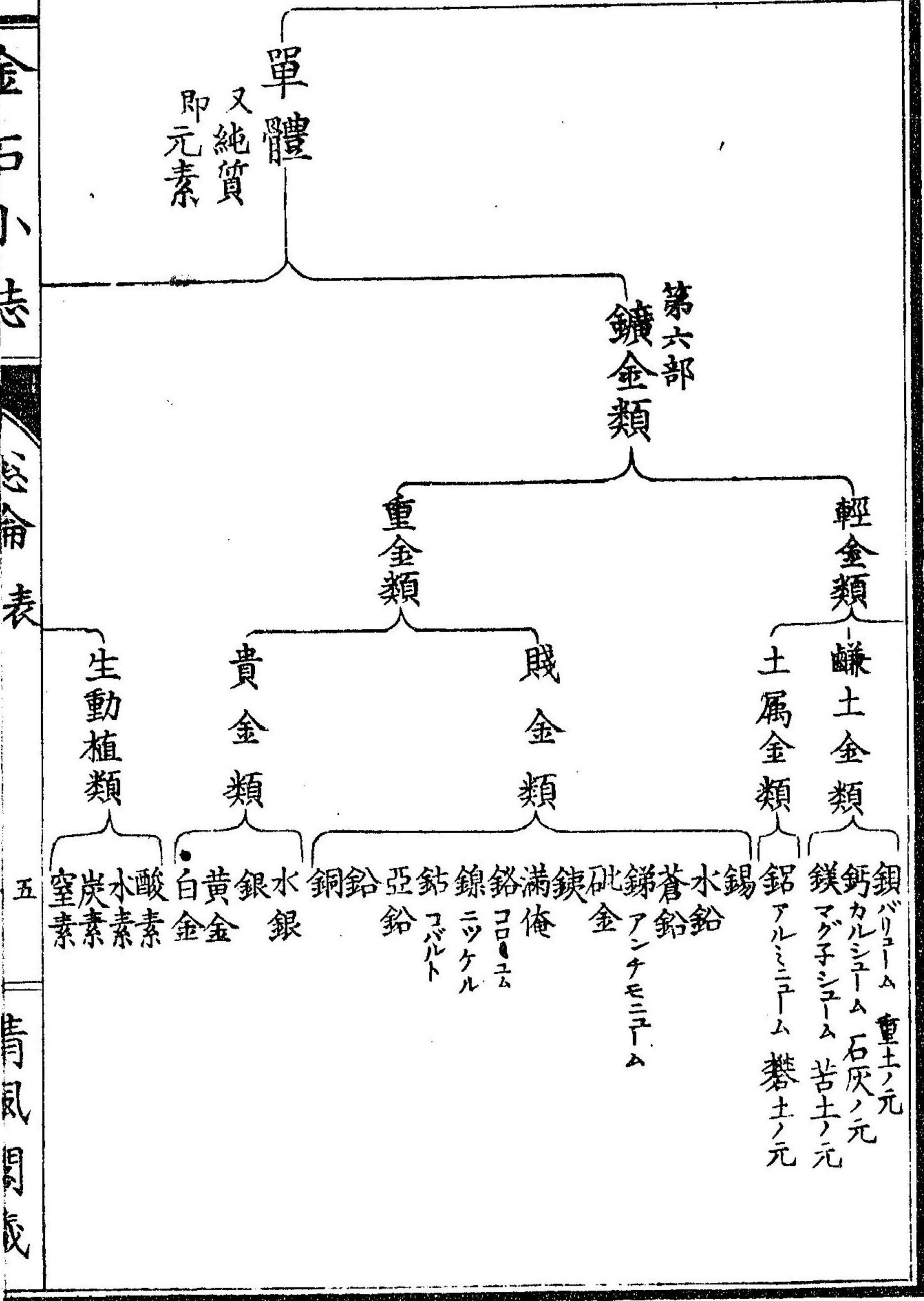


# 鑛物界

## 第五部 土金類



## 第六部 鑛金類





非金類

發火類

硫黃

生塩類

綠氣  
ヨド  
弗氣  
フルオル

生玻璃類

硃素  
硅素

水層石類

砂石  
泥石  
灰石

火山石類

柱形石  
梯石  
綠形石  
紋形石  
扁挑石  
黑曜石  
火山流石

熔結石類

花崗石  
魚鱗石

熱變石類

頁形花崗石  
雲母板石  
科子石

第七部 磐石類

第一部

氣類

形狀ヲ問

イロハ

性質ヲ問

甲乙丙

通 常 金 石 小 誌

東京 宮崎 柳條 編

① 大氣字通たひ記

又 空氣

形狀氣體。透明無色ニシテ眼之ヲ視ルコトヲ得ズ。

唯能ク肌膚ニ感ズ。氣味香臭ナシ。比重水等體積ヲ以テ、空氣本

重ト比較スルヲ云。水ヨリ輕キコト八百倍ナリ。成分。窒素。酸

素ノ混合物トス。性質甲全地球ヲ包裹シ。高サ約二十

里ニ至ル。之ヲ氣海ト云フ。彈力最強ク時アリテ漲

縮ス。故ニ彼此ノ處。溫度不齊ナレバ。流動シテ風ヲ

起コス。又月ノ引力ニ感ズルコト海潮ノ如シ。効用



効用ヲ問  
イロハ  
種類ハ如何

動植之ニ頼リテ生育シ。火之ニ藉リテ燃ユ。能ク太陽ノ光線ヲ通過セシメ。物ノ音響ヲ傳導ス。種類喜氣ハ化學名ヲ第一酸化窒素ト云フ。人此氣ヲ吸フ時ハ。即酩酊シテ酒客ノ情態ニ似タリ。醒テ後醉中ノ事ヲ知ズ。

③泥沼瓦斯名譯

輕炭化水素化學名

形状氣體ニシテ色ナシ。氣味一種ノ惡臭アリ。比重。大氣ヨリ輕シ。成分炭素水素ノ化合トス。性質沼澤。煤坑及ビ火山ノ邊ニ生ズ。自ラ能ク焚燒スレドモ。他物ノ焚燒ヲ助ケズ。空氣或ハ酸素ト融合スレバ。

形状ヲ問  
イロハ  
性質ヲ問  
甲乙丙

効用ヲ問  
一二三

最爆裂シ易シ。故ニ採煤ノ坑夫往々其大害ヲ被ルコトアリ。効用波斯ニテハ此氣火ヲ以テ石灰ヲ燒キ鉅利ヲ獲ルト云フ。我が越後國小千谷ノ地獄谷ニ於テ。此氣火ヲ以テ浴室ヲ設ケ。夏秋ノ交浴室雜沓セリ。又同國如法寺村ノ燈火ハ。既ニ寛文中ヨリ之ヲ使用ス。此氣人造ノ者ハ。今專ラ都下ノ街燈ニ供ズ。種類成油瓦斯ハ其焰。白色明亮ニシテ。光リ煤氣ニ勝レリ。故ニ生光氣中ノ最上品トス。

③硫化水素化學名

形状氣體。透明無色ニシテ。氣味敗卵ノ惡臭アリ。比

形状ヲ問  
イロハ

種類ハ如何



金石記  
清風閣藏

性質ヲ問

甲乙丙

効用ヲ問

イロハ

種類ヲ問

形状ヲ問

重。水素ヨリ重キコト五倍ナリ。成分。水素。硫黄トス。  
性質。常ニ火山ノ近傍及ビ市中ノ溝渠。死水。汚物ノ  
堆積スル處ヨリ發ス。性毒アリ。空氣百分中ニ此氣  
一分ヲ含メバ。能ク一犬ヲ殺シ。銀。鉛。此氣ニ觸レバ。  
忽然黑色ニ變ズベシ。効用。化學上試藥ト爲シテ金  
類ヲ辨識シ。或ハ他ノ藥品ト共ニ。水ニ溶化シテ浴  
湯ニ供ジ。染料匠ハ用ヒテ開色劑トス。其他需用多  
シ。種類。水素。硫ハ泉水及ビ腐敗セル尿尿中ニ在リ。

④炭酸瓦斯化學名

形状。氣體。無色トス。氣味。辣ニシテ酸ナリ。比重。空氣

イロハ

性質ヲ問

甲乙

効用ヲ問

イロハ

種類ハ如何

ヨリ重キコト一倍半。成分。炭素。酸素トス。性質。動物  
ノ呼吸。造釀ノ發酵。各物ノ焚燒等。皆此氣ヲ生ズ。性  
毒アリ。空氣百分中ニ此氣一二分ヲ含ムモ。能ク人  
ヲ傷フベシ。稠人一室ニ聚リ。或ハ炭火ヲ熾ニニス  
レバ。困倦頭痛セシメ。或ハ預防ヲ知ラズ。猥リニ枯  
井。陰溝。麴窖等ニ入りテ死スル者アリ。皆此氣ノ毒  
ニ因ル。効用。植物此氣ヲ吸ヒテ繁茂成長ス。水中此  
氣ヲ含ム者ヲ炭酸泉所謂酒泉ト云フ。能ク病ヲ療スベ  
シ。其他化學。醫學。工藝上等ニ需用極メテ多シ。種類  
酸化炭素ハ更ニ炭酸ヨリ毒ナリ。空氣二百分中ニ



第二部

水類

形状ヲ問

イロハニ

性質ヲ問

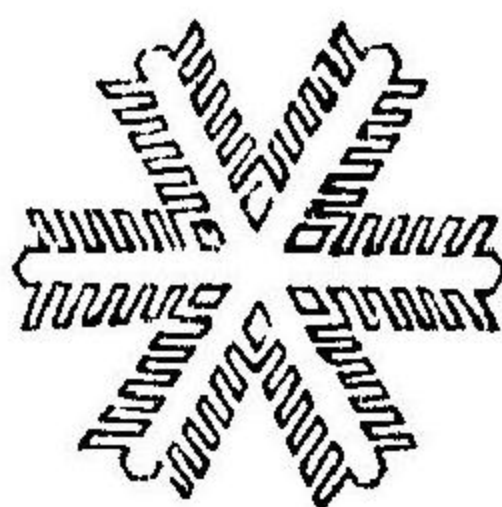
甲乙

此氣一分ヲ含メバ能ク人ヲ害ス畏ルベシ。

①水通みづ

形状1常温度ノ時ハ流體ニシテ熱二百十二度ニ至レバ沸テ氣體ト爲リ冷三十二度ニ下レバ凝結シテ氷ト成ル。結晶ノ元形六出ヲ爲シ次形甚多シ。透明無色ニシテ氣味香臭ナシ。比重空氣ヨリ重キコ

水天然晶形



ト八百倍トス。成分3酸素水素ノ化合ナリ。性質甲全地球上水四分ノ三ニ居ル大洋ニ至リテハ其淺深亦測量スルコト

炭質屬

第三部

燃鑛類

種類ヲ問

一ニ三四

効用ヲ問

イロ

形状ヲ問

イロハ

能ハス。沸2キテ蒸氣ト爲レバ其容積元體ノ一千七百倍ニ至ル。即一合ノ水一之ヲ壓縮スレバ其漲力絶大ニシテ能ク舟車ヲ走ラスベシ。効用3世普ク知レル如ク能ク動植ヲ滋養シ人間凡百作業一日モ之ヲ使用セザル者ナシ。種類1井泉鑛泉河水海水等ノ別アリ。

①石炭通いんまき 煤

形状1定形ナシ。色純黒。或ハ赭褐ナリ。比重2是ヨリ以テ率トス。一倍二ヨリ一倍七五ニ至ル。成分3水炭二



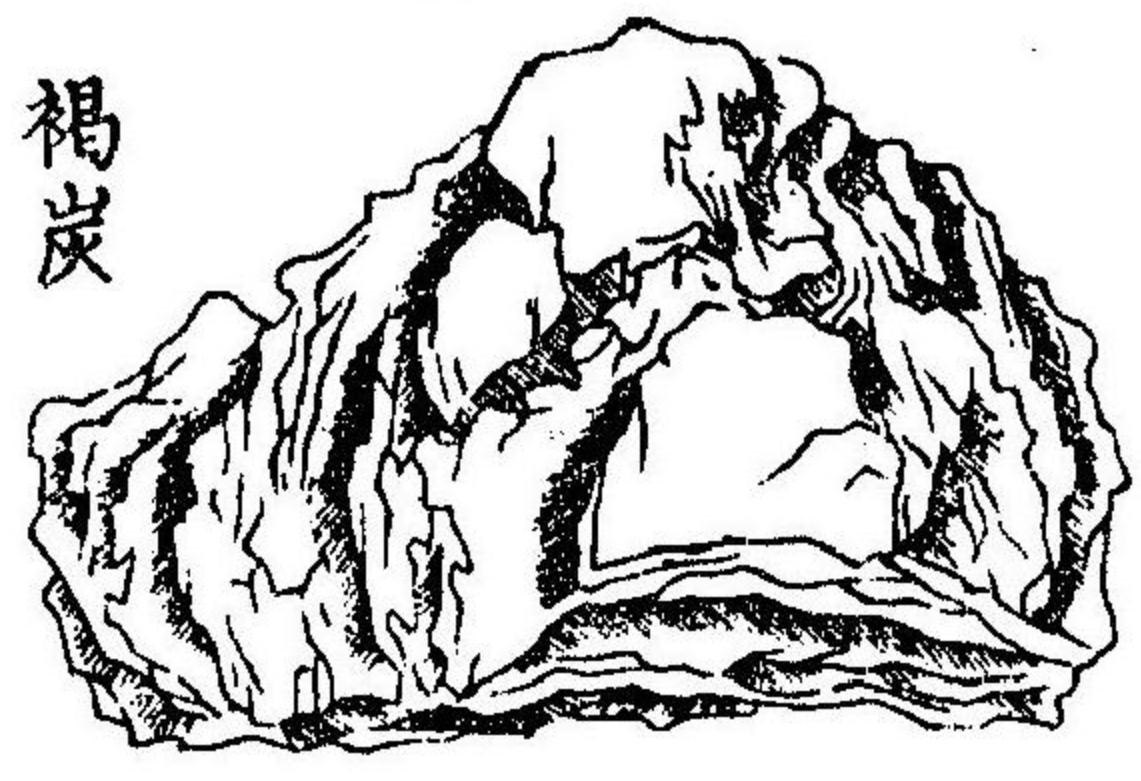
性質ヲ問  
甲 乙

効用ヲ問  
イ ロ ハ

素ノ合質トシ。微シク珪土。礬土。酸化鐵等ヲ含ム。或ハ石油ヲ含ム者アリ。性質石炭ハ太古ノ植物地中ニ埋没シテ炭化シタル者ナリ。試ニ顯微鏡ニ照セバ其紋理。脈管ヲ辨ズベシ。蓋シ成生ノ新舊ニ因リテ質ニ良否アリ。故ニ品類亦多シ。地中煤ノ在ル所ヲ煤層ト云フ。西海道及ビ北海道地方ニ最大ノ煤層アリテ多ク採出ス。効用諸工作場。蒸氣機關。煉鐵爐等ニ



炭石



褐炭

種類ハ如何

一 二 三 四  
五 六 七

鑿ハ如何  
甲

應用シ。又乾餾シテ其氣ヲ街燈ニ供ジ。或ハ吧嗎油ヲ製スル等。各般ノ消費。年一年ヨリ多シ。故ニ論者曰ク。國ニ煤鐵ヲ産スルハ富國ノ基本ナリト。洵ニ然リ。種類無焰煤ハ又光炭ト云フ。最良品トス。石油煤ハ尋常品ナリ。燭煤ハ燭火ニ充ツベシ。餅煤ハ焚トキ粘結シテ宛然餅ノ如シ。褐色煤。木煤ハ皆新煤ニシテ下品ナリ。焦煤ハ煤ノ煨過シタル者ナリ。鑿ハ又漆炭ト名ク。煤ノ極メテ硬キ者ナリ。



鑿

泥炭



泥炭ハ如何  
乙

形状ヲ問

イロハ  
ニホ

性質ヲ問  
甲乙

琢シテ佩飾トスベシ。○泥炭又膏風ト云フ。澤草ノ水底ニ沈著シテ成ル者ナリ。亦新古ノ別アリ。以テ薪トナスベシ。

③石油字通せき油

形状石油ハ地脂類ノ總名ナリ。硬體流體ノ二種アリ。硬體ノ者ハ色黄赭。或ハ黑褐ナリ。流體ノ者ハ無色透明及ビ黑褐ヲ爲ス。氣味一種ノ臭氣アリ。比重零ハヨリ一倍ニ至ル。成分水素炭素ノ化合トス。性質硬キ者ハ熱二百十二度ニ熔ケテ脂ノ如シ。流動ノ者ハ揮發ニシテ火氣ヲ引キ易ク。水上ニ在リ

効用ヲ問

イロ

種類ヲ問

一二三

テ尚燃ユベシ。常ニ地中ヨリ湧出シ。

或ハ井ヲ掘リテ汲出ス。越後信濃遠

江羽後陸奥等ニ産ス。効用硬石油ハ

瀝青ト作シテ房屋ヲ髹リ。石灰ヲ和

シテ道路ヲ泥飾シ。船縫ヲ塗封スベ

シ。故ニ地瀝青ト名ヅク。流動石油ハ挫傷ノ洗滌藥

ニ用ヒ。或ハ蒸餾シテ點燈ノ用ニ供ジ。俗ニ石炭油

ト呼ブ。化學家ハ鉀鈉ヲ此油中ニ貯ヘテ其酸化ヲ

防遏ス。種類軟石油ハ濃稠ニシテ脂油ノ如シ。空氣

ニ遇ヘバ則凝結ス。石腦油ハ俗ニ臭水ノ油ト云フ。

地瀝青





石炭油一種透明ノ者ヲ淡石腦油ト云フ。凡石油類  
是ナリ。米國ノ産スル所極メテ夥シ。

③ 琥珀字通おもく

形状ヲ問  
イロハ  
形状 團結シテ定形ナシ。色微黄。或ハ褐色。若クハ白色ノ者アリ。一半透明ス。成分。水。炭。酸ノ三元素ニ成

性質ヲ問  
甲乙  
性質 或ハ云フ。樹脂ノ地下ニ在リテ化スル者ナリト。性。摩擦スレバ能ク陰電氣ヲ生ジテ芥ヲ拾フ。故ニ拾

効用ヲ問  
イロハ  
効用 芥先生ノ名アリ。陸前陸中常陸下總能登及ヒ北海道處々ニ出ヅ。効用 彫

物象珀



琥珀



種類ヲ問  
一 二 三 四 五  
琢シテ各種ノ飾物ト作シ。甚貴重セリ。今偽造スル者真物ト異ナラズ。故ニ現今之ヲ珍貴トセズト云フ。專ラ熬煉シテ假漆ヲ製シ。或ハ蒸餾シテ琥珀油ヲ取ベシ。種類 質ノ好惡ニ因テ金珀。銀珀。明珀。蠟珀等ノ名ヲ命ズ。或ハ蜂。蟻。蠅。蛾等ノ小蟲ヲ含有スル者アリ。之ヲ物象珀ト云フ。

④ 石墨名譯

筆鉛名俗

形状ヲ問  
イロハ  
形状 大塊特生ノ者多シ。或ハ結晶六方底橄欖形六即方底尖形ト。六方底柱ヲ爲ス。色。鐵黑。或ハ暗鋼灰色ト。聚形ヲ爲シタル者。比重。一倍八ヨリ二倍一二至ル。成



性質ヲ問

甲乙丙

効用ヲ問

イロハニ

分。多量ノ炭素ト些微ノ鐵ト化合シテ成ル。性質<sup>甲</sup>手ニ觸テ脂氣アリ。紙ニ擦スレバ鉛色ノ痕ヲ印ス。而シテ質内一點ノ鉛分ナシ。酸水及ビ極大ノ熱ニ溶化セズ。酸素中ニ納レテ燒ケバ。能ク燃了シテ炭酸ニ變ズ。飛彈加賀出雲筑後紀伊薩摩等ヨリ出ヅ。効用<sup>專</sup>ラ鉛筆ニ製シ。又鉛鑛坩ニ造レバ能ク猛熱ニ耐フ。或ハ機關ノ滑料ニ用ヒ。或ハ銃丸ヲ粧點シ。或ハ電氣製銅版ノ蠟模ニ塗抹ス。亦鐵器ノ面ニ擦シテ鏽



石墨

屬黃硫

種類ハ如何

一 二

形狀ヲ問

イロハニ

性質ヲ問

甲乙丙丁

蝕ヲ防グベシ。種類<sup>人</sup>造石墨アリ。其効用天造品ニ亞グ。氣炭ハ燒煤氣ノ鍋爐中ニ生ズ。堅キ者ハ玻璃ヲ截ルベシ。

⑤ 硫黃<sup>字通</sup>いり

形狀<sup>結晶</sup>二形アリ。地産ノ者ハ斜方底八面尖形ヲ爲シ。鎔硫冷凝スレバ斜方底柱ヲ爲ス。色淡黃。或ハ橙黃ナリ。氣味微熱シ。或ハ摩擦スレバ臭氣ヲ生ズ。比重二倍零七トス。成分純粹ノ一元素ナリ。性質<sup>脆</sup>脆クシテ碎ケ易シ。摩擦スレバ陰電氣ヲ發ス。最燃エ易ク。淡藍色ノ焰ヲ發ス。性能ク各種ノ金屬ト化合



剥篤亞斯鹽屬

形状ヲ問  
イロハ  
性質ヲ問  
甲乙丙  
効用ヲ問  
イロハ

形状 結晶ハ斜方底柱形ヲ爲ス。或ハ針ノ如ク毛ノ如キ者アリ。色白ク一半透明ス。氣味微鹹冷涼ナリ。成分 硝酸ト剥篤亞斯ノ中性鹽トス。性質 天造品ハ老墻ノ陰處及ビ石洞中。又ハ人家舊床下ノ土中ニ生ズ。人造物ハ諸動物ノ皮肉毛骨類及ビ陳石灰等ヲ相和シ釀法ヲ以テ大製ス。性水ニ容易シ。炭火ニ投ズレバ發焰ス。効用 硝石ノ大用ハ火藥ヲ製スルニアリ。或ハ硝酸ヲ製造ス。又生肉ノ腐敗ヲ防グコト食鹽ニ同ジ。其他醫藥。冶金術。玻



硝石

天然晶形

第四部 鹽金類

効用ヲ問  
イロハ  
種類ヲ問  
一二三四



天然晶形  
硫磺  
鎔硫冷凝晶形

其他醫藥。工藝等ニ需用甚多シ。種類 地層母石。綠礬。火山ノ類ヲノ異ニ從ヒテ形色一ナラズ。故ニ常硫。火山硫。泉硫等ニ分チ。純粹透明品ヲ孃硫ト云フ。

① 硝石 漢名又ありんせき 硝酸剥篤亞斯 化學名

ス。其力極メテ大ナリ。火山アル諸國多ク之ヲ産ス。効用火藥及ビ發燭柿ニ用ヒ。又象皮ヲシテ彈力ヲ強カラシム。或ハ羊毛。梁。稽等ヲ晒白シ。英國硫酸ヲ製ス。



曹達鹽屬

種類ヲ問

形状ヲ問

イロハ

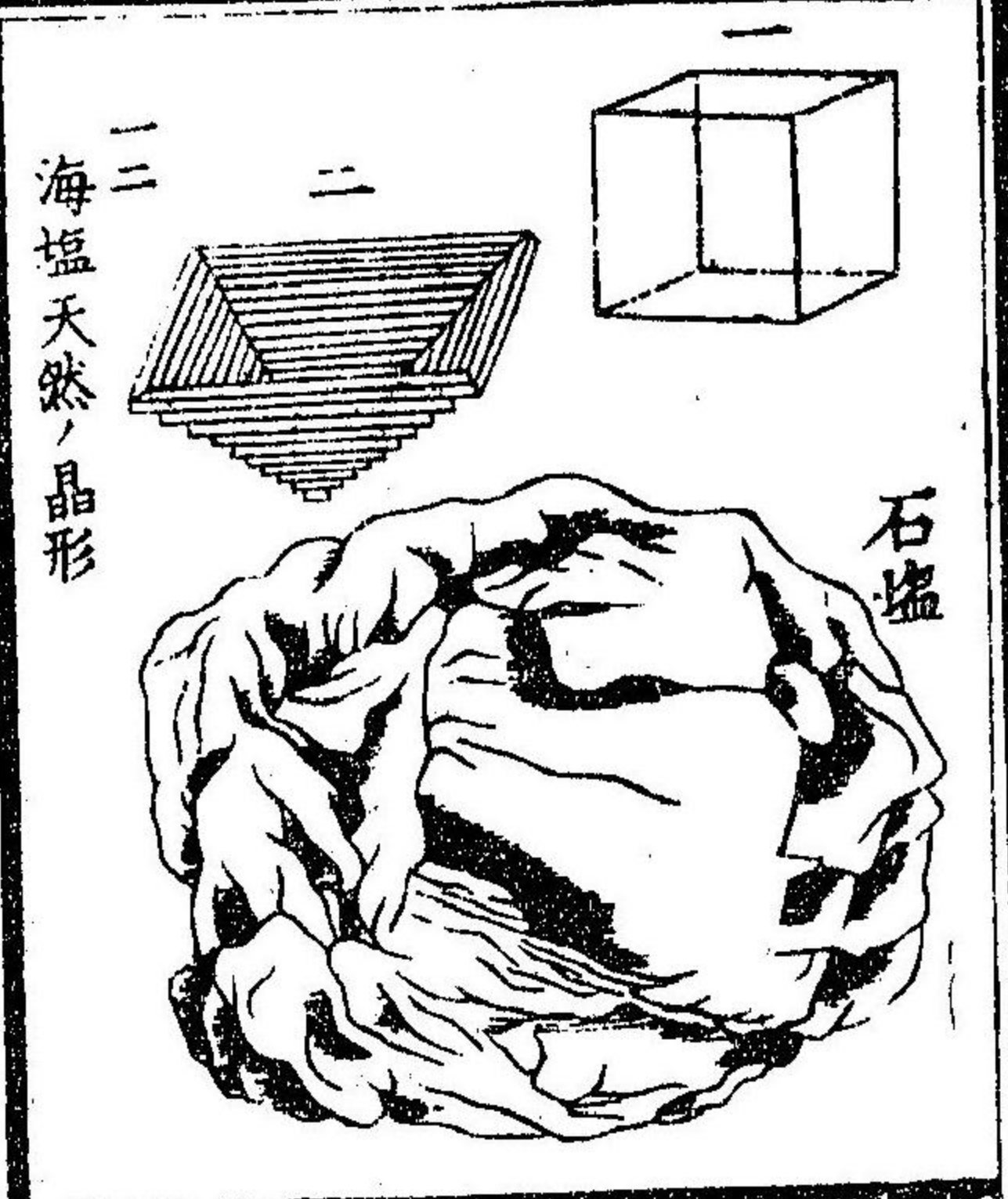
性質ヲ問

甲乙丙

璃工作等ニ用ユル所頗ル多シ。種類卓状硝石ハ硝石ヲ中等ノ火熱ニ燻化シ。型ニ鑄テ固形ト爲シタル者ナリ。

②食鹽字通ハ又海鹽上全格羅兒化曹曹母化學名

形状結晶ハ正方形ヲ爲ス。鹽水ヲ蒸散スルニ急ナレバ細晶ヲ爲シ。緩ナレバ大顆ヲ結フ。色白或ハ灰色ナリ。氣味鹹ニシテ香臭ナシ。比重二倍二五トス。成分格羅爾化鈉ノ鹽性鹽ナリ。性質體緊密ト雖モ透明ニシテ玻璃ニ似タリ。海水ノ重量一百兩中約二兩七錢ノ鹽ヲ含ム。故ニ海水ヲ日光ニ曬シテ製



海塩天然ノ晶形

シ。筑前福岡或ハ鍋ニ煮テ製ス。播州赤穂阿州齋田鹽ヲ火ニ投ズレバ爆裂シテ聲ヲ發ス。暑月ニハ氣中ノ水分ヲ引キテ自ら潮解ス。効用人世日用缺クベ

効用ヲ問  
イロハ  
二  
種類ハ如何  
一二三

カラザルノ品タル論ヲ待タザルナリ。此ヲ用ヒテ炭酸曹達ヲ大製スベシ。又玻璃石鹼製造ノ用トス。人若シ含鹽ノ物ヲ食セザレバ必ず漸死スベシ。種類石鹽ハ又山鹽ト云フ。地中ニ在リテ絶大ノ鹽層ヲ爲ス。之ヲ取ルハ採鑛ノ法ト同ジ。崖鹽ハ山崖ノ



石灰鹽屬

形状ヲ問

イロハ

性質ヲ問

甲乙丙

鑛石小誌

清風閣藏

間ダニ生ズ。即石鹽ノ一種ナリ。井鹽ハ又鹽泉ト云フ。煮テ食鹽ヲ製スベシ。岩代。信濃。甲斐等ニアリ。

③石灰石 總イロハヒ 又灰石 炭酸石灰 化學名

形状 結晶ノ状甚多シ。尋常品ハ斜方形ヲ爲ス。然シテ不結晶ヨリ筋類。屑類ニ至リテ。六百五十種ノ變

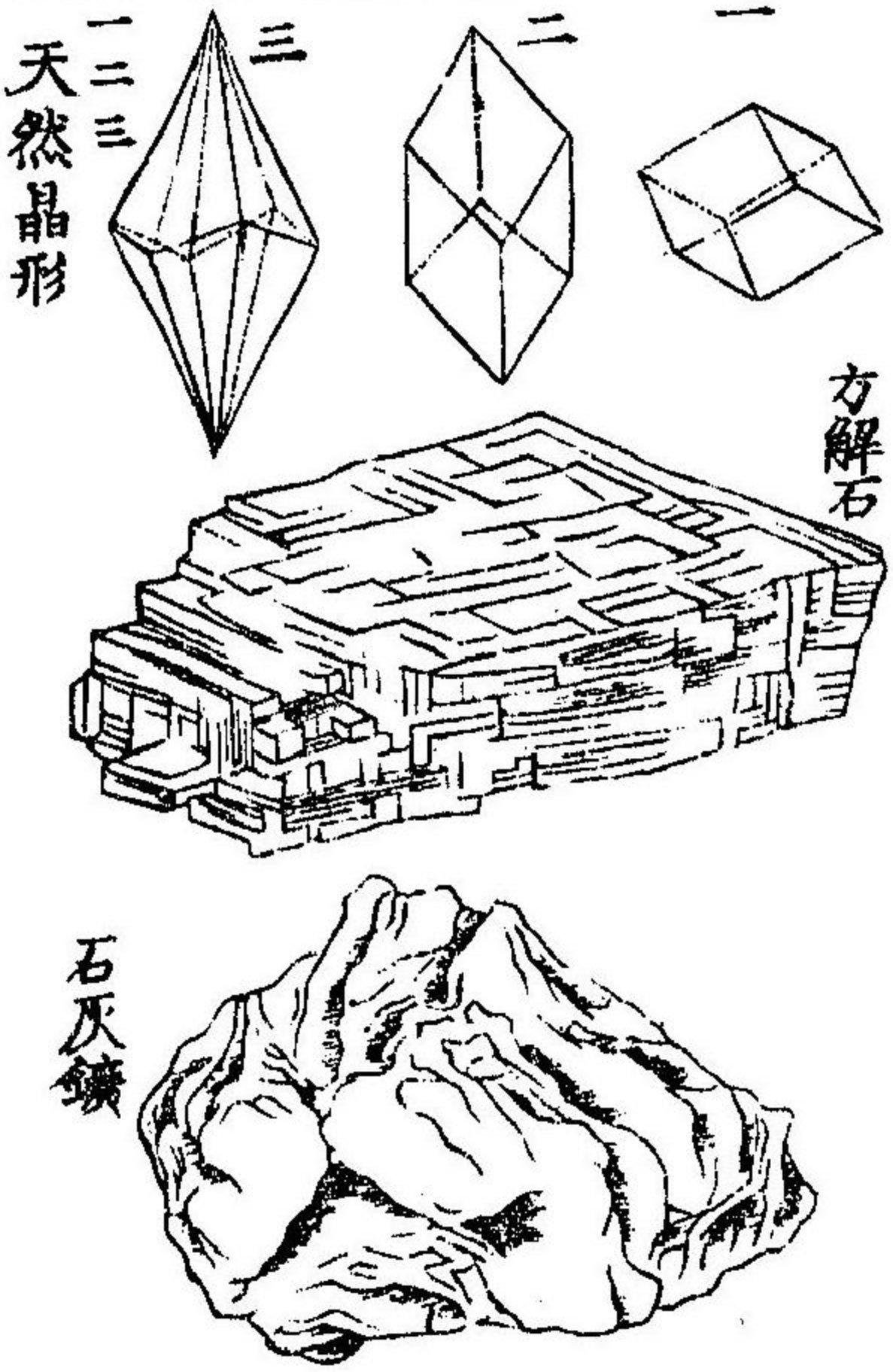
形アリト云フ。色モ亦一

ナラズ。成分。炭酸ト石灰

トス。其餘礬土。苦土。鐵石。

油等ヲ雜含ス。性質凡珊

瑚及ビ螺蛤ノ類都テ質

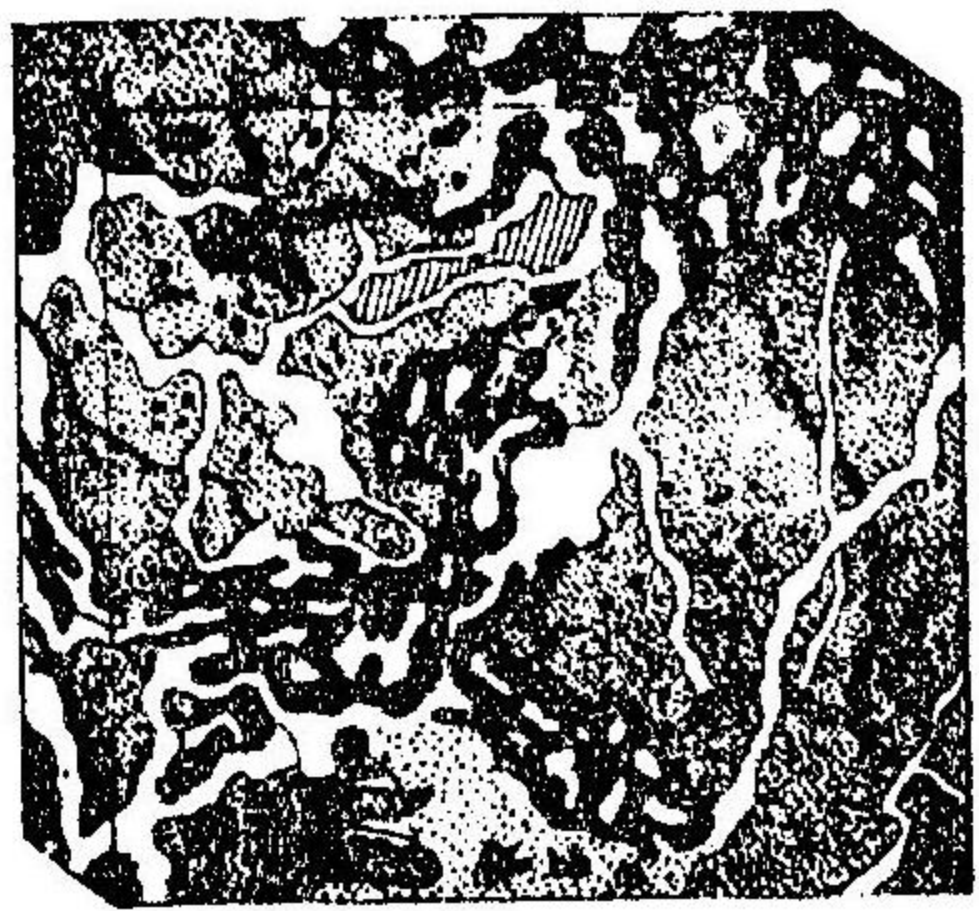


天然晶形

効用ヲ問

イロハ

大理石



内炭酸石灰半ニ居ル者。皆灰石ノ屬トス。何ノ灰石ヲ論セズ。其石堅緻ニシテ。磨琢スレバ能ク光澤ヲ生ズル者。之ヲ大理石 雲石。又紋石ト云フ。 謂フ。淨水十磅中。

炭酸石灰僅ニ二釐ヲ消化スベシ。効用 專ラ燒テ石

灰ト爲ス。石灰ノ大用ハ各等灰膏 石灰ト砂トヲ作

ルニアリ。其珪酸礬土ヲ含ム者ハ

水中用ノ堅結石ヲ製スベシ。其堅

固整石ト同ジ。又石材。堅剛ノ者ハ

殿堂。家屋。橋梁等ノ建築ニ用ヒ。或

ハ食卓。煖爐。水盤。石版等ヲ製スベ



種類ハ如何

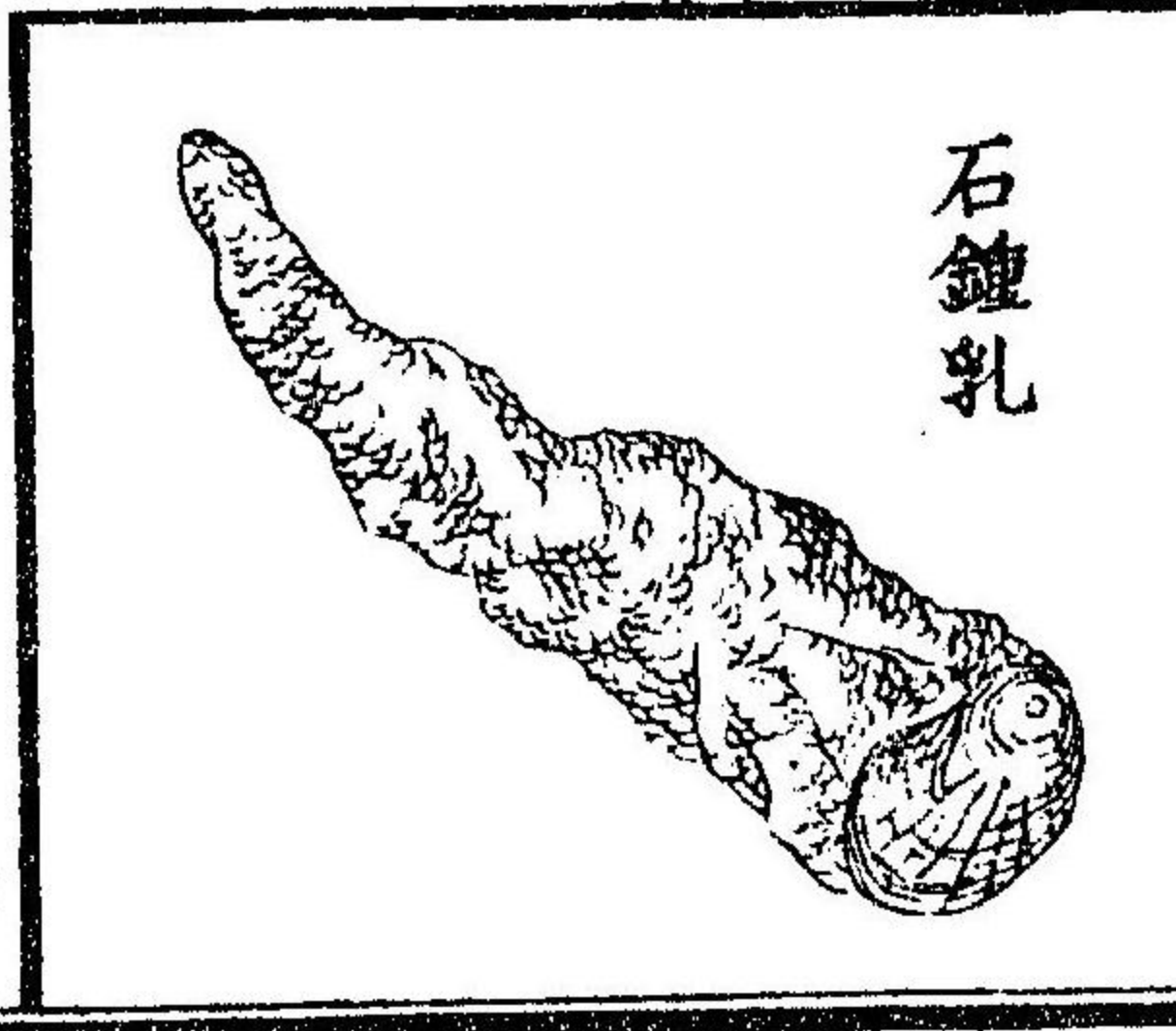
一 二 三 四  
五 六

形状ヲ問  
イ ロ ハ

種類方解石ハ明徹ノ者ヲ常品トス。亦各色アリ。白堊ハ天造ノ風化石灰ナリ。土形及ビ石形ノ者アリ。奥州南部ニ一山アリ盡ク此土ヲ以テ成ル。石鍾乳ハ洞窟中ニ生ズ。大ナル者柱ノ如シ。砂灰石ハ又石英灰石ト云。其他井泉石魚鱚石。粒石灰石等品類夥シ。

④石膏 漢名 志らひ 古名 硫酸石灰 化學名

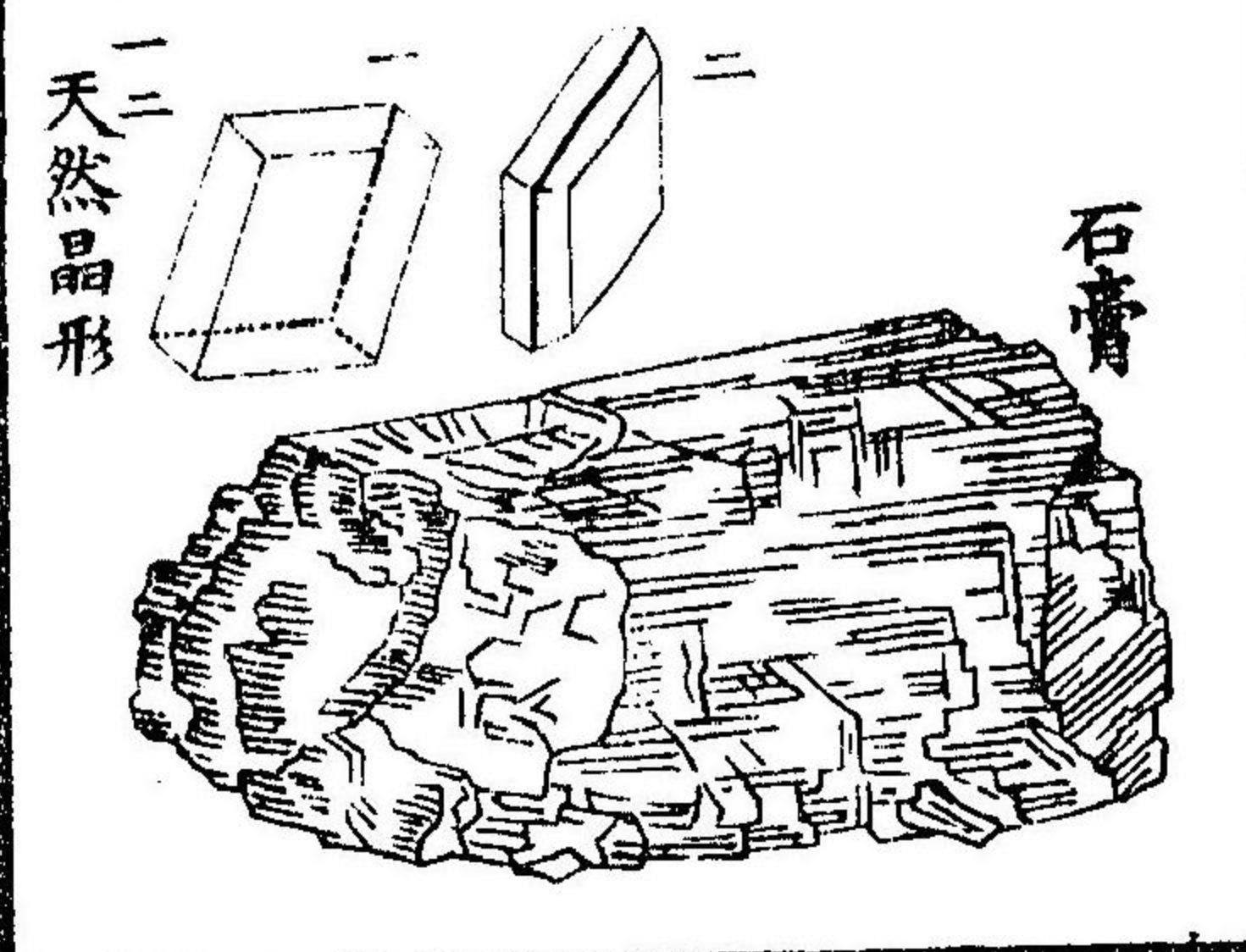
形状 結晶ハ長斜方底柱形ヲ爲ス。又聚形ノ者アリ。如シ圖ノ或ハ頁狀及ビ屑粒搏結シテ大塊ヲ爲ス者



石鍾乳

性質ヲ問  
甲 乙 丙

効用ヲ問  
イ ロ



あり。色透明玻璃ノ如シ。或ハ黒褐。灰白等一ナラズ。比重二倍三トス。成分水。硫酸石灰ナリ。性質空氣ニ觸ルハ久ケレバ漸ク曇暗ト為ル。煨バ炸鳴シテ結晶水ヲ失ヒ。生石灰様ノ物ト為ル。此ニ水ヲ和シテ

漿ト作セバ。倏然堅硬ト成ル。効用漿ト爲シテ物像ヲ塑リ。金銀ノ鑄型ヲ挺シ。大理石ヲ質造シ。餹法装置ヲ固濟シ。黄色染ノ拒防劑トシ。或ハ玉様磁器障子板玻璃等ヲ製造スベシ。種類 月色石膏ハ頁狀ニ



屬鹽土礬

種類ハ如何	一二三四
形状ヲ問	イロハ
性質ヲ問	甲乙

シテ透明ナリ。星紋石膏ハ紋理星光ノ如シ。筋類石膏ハ白色ノ束絨紋ヲ爲ス。雪花石膏ハ模型ト作スニ佳ナリ。硬石膏ハ無水ノ硫酸石灰ナリ。古人長石誤ナリ。

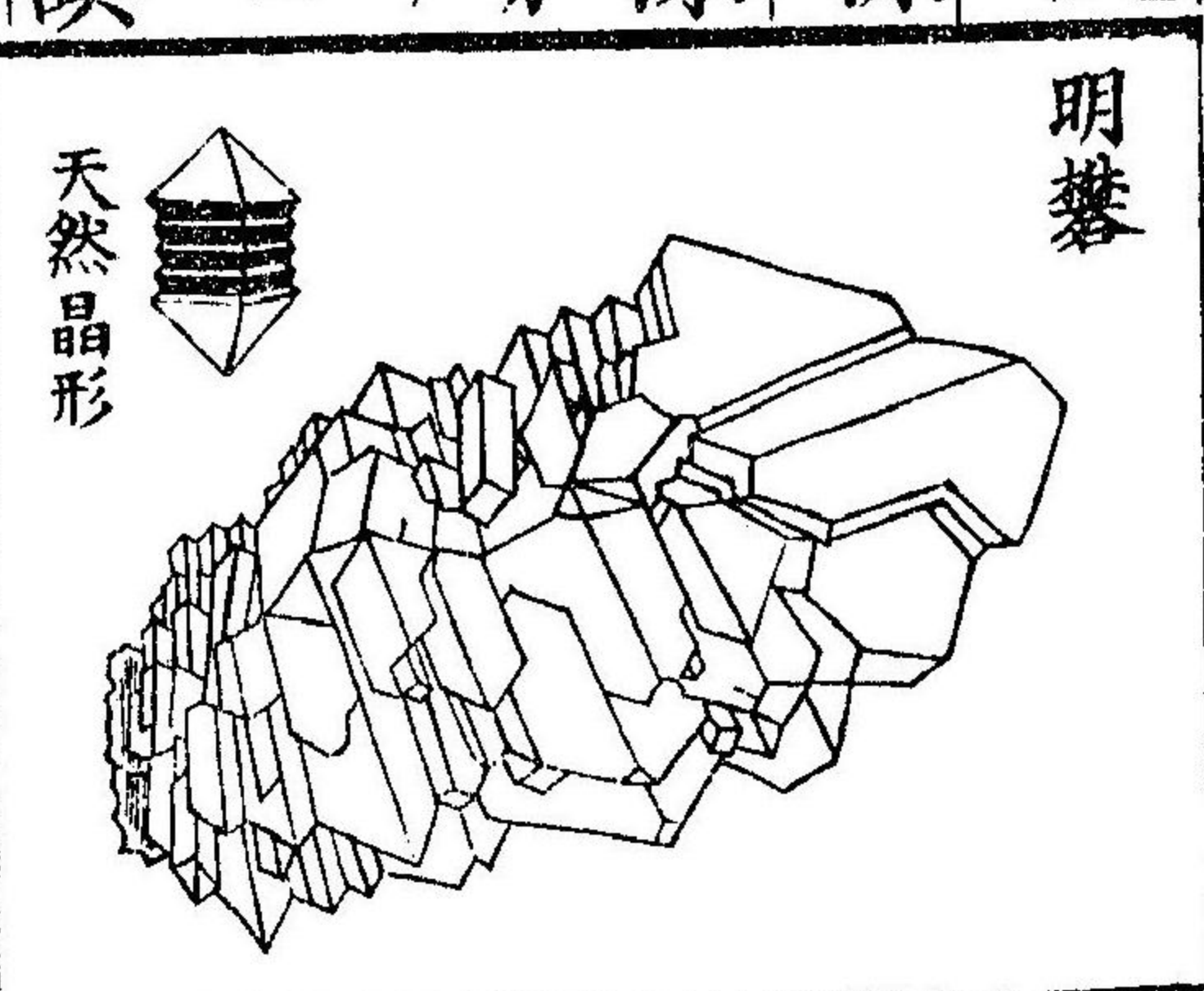
(五) 明礬 漢名 じやうらん 又白礬 全上

形状 結晶ハ八面形 又等軸八面形ト名クハ面ヲ爲ス。色白ク一半透明シ。氣味澀クシテ微甜ヲ帶ブ。比重一倍七トス。成分水。硫酸礬土ト硫酸。剝篤亞斯ノ複鹽ナリ。性質 加熱スレバ結晶水ヲ失ヒテ極鬆ノ白粉ト爲リ。原體ヨリ數倍膨漲ス。是ヲ枯礬ト云フ。豊後肥前相模

金石小誌  
清風閣藏

効用ヲ問	イロハ
種類ヲ問	一二三四五

上野等ノ諸國ニ産ス。今天産ヲ俟タズ。人造スル者多シ。効用 専ラ染料。印布製革等ニ用ヒ。或ハ浴法染料ヲ其ノ深汁ニ明礬ヲ加ヘテ、色分ヲ沈降セシメタル帶色ノ澱ナリ。ヲ製シ彩畫ノ用トス。又醫藥ニ供ズベシ。種類 曹達礬 苦土礬 安謨 尼亞礬 鐵礬 滿俺礬 等皆人造ヲ以テ之ヲ製ス。効用 俱ニ明礬ニ同ジ。是ヲ同物異原ト云フ。



① 石英 漢名 かぶとまい やう 又水晶 全上

第五部 土金類

金石小誌  
清風閣藏



珪酸質屬

形状ヲ問

イロハ  
ニ

性質ヲ問

甲乙丙

形状 結晶ノ形類甚多シ。尋常品ハ六方底橄欖形。或

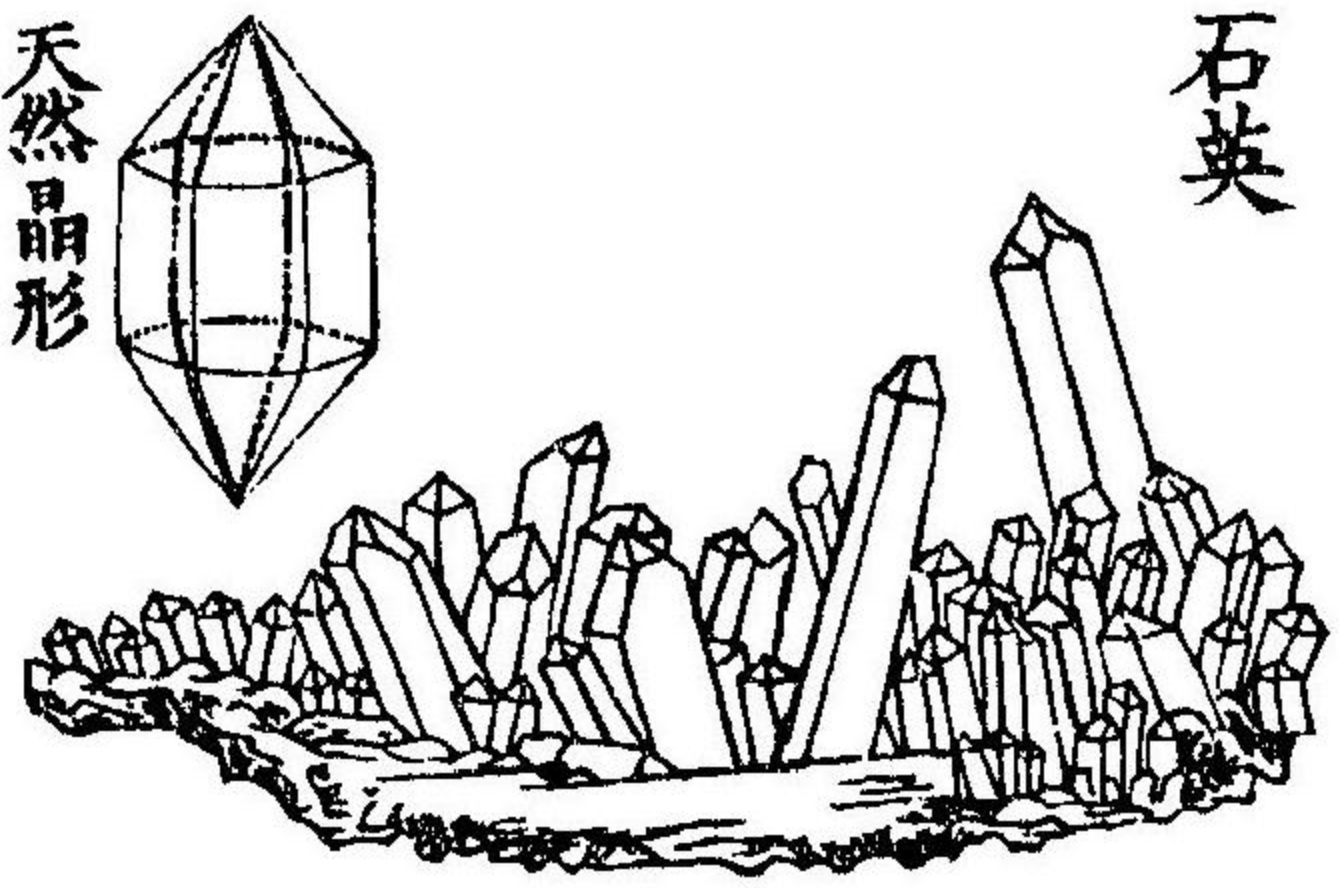
ハ六方底米形ヲ爲ス。又筋類屑類ノ者アリ。色無色

透明。或ハ黃紫紅褐黑等アリ。比重二倍七トス。成分

無色ノ者ハ純粹ノ珪酸トス。帶色ノ者ハ酸化金類

石英

天然晶形



ヲ雜含ス。性質 珪酸 三股ト化合スル

者再ビ含酸素ノ質少許ト化合スレ

バ。各種ノ石英ト成ル。凡寶石及ビ漢

玉。瑪瑙。火石ノ類皆珪酸ヲ以テ要質

トス。淨白砂ハ石英ノ碎粉ナリ。不淨

ナルハ火石ノ碎屑トス。共ニ玻璃石

効用ヲ問

イロ

種類ハ如何

一二三四  
五六七

形状ヲ問

イロハ

英ハ諸國ニ出ヅ。甲斐ノ産最上タリ。効用 專ラ文房

諸具。玩器及ビ珠玉ニ造リテ飾具トシ。視學器械。眼

鏡。珠數。印材。緒珠等ヲ製ス。種類 紫石英。紅石英。假黃

玉等ハ共ニ寶石ト爲シテ貴重スベシ。其他 金水晶。

人造品ハ天 黑石英。乳石英。鐵石英等アリ。

産ニ優ル 玉髓 漢名 朮石。俗名 馬腦髓。漢名 瑪瑙。

形状 結成シテ狀人ノ如ク。冰柱ノ如ク。佛掌諸ノ如

ク。波濤ノ如キ者アリ。色ハ白。黑。綠。淡灰。淡青。茶褐等

齊シカラズ。一半透明ニシテ蠟光アリ。成分 珪酸及

ビ酸化金屬トス。性質 玉髓ハ玉液 即珪酸水ナリ。水



金石小記

性質ヲ問  
甲乙丙

効用ヲ問  
イ

ヲ含ム時ハ能ク先  
珪酸ヲ消化ス、先  
ツ石罅ノ中ニ沁入  
シテ凝結スル者ナ  
リ。洞窟中ニハ石鍾  
乳ノ如キ大圓柱ヲ  
爲ス者アリ。凡動植

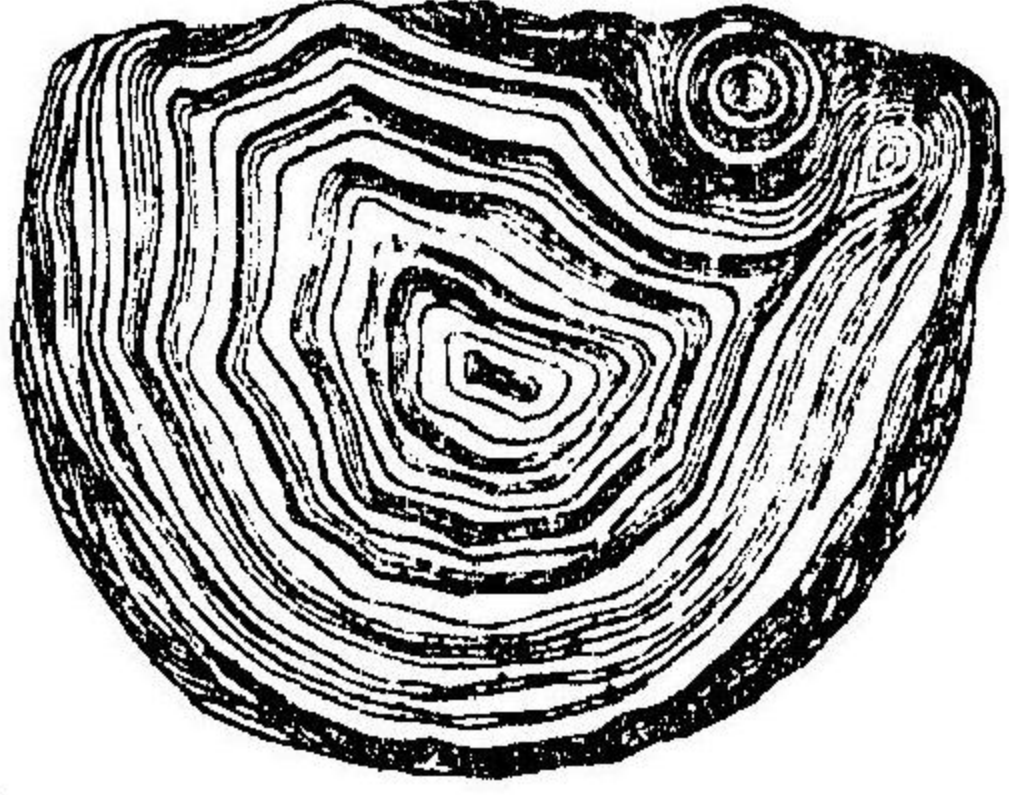
ノ殭石ハ又玉液ノ滲透シテ成ル者ニシテ。俗ニ化  
石ト云フ。玉髓類ハ信濃。陸奥。甲斐。伊賀。越中。周防等  
ノ諸國ニ産ス。効用專ラ文房諸具。杯碗。花瓶。乳鉢。墜  
子。緒珠ノ類ヲ製作ス。種類錦紅瑪瑙ハ明紅色ニシ



清廟

種類ハ如何

一 二三  
四 五



纏枝瑪瑙

柏枝瑪瑙

テ瑩徹ナリ。南瑪瑙ハ真紅猩  
種ノ如シ。其光澤無キ者ヲ俗  
ニ猩々瑪瑙ト呼ブ。纏枝瑪瑙  
ハ白。褐。紅。黃層間シテ擡ノ如  
シ。柏枝瑪瑙ハ柏葉ノ斑文ア  
リ。美濃ニテ養老燧石ト云フ。醬斑瑪瑙ハ紫。紅。赭。褐  
ノ斑點種々ノ花紋ヲ爲ス。○猫睛石ハ又蜻蜒頭坊  
所謂トンボタマト云フ。黃色ノ閃光。猫睛ニ似タリ。  
○火石通品ハ灰白ナリ。又紫。紅。褐。黑等種々アリ。皆  
能ク玻璃ヲ劃スベシ。

猫睛石ハ如何  
甲  
火石ハ如何  
乙

小志



屬質土苦

形状ヲ問

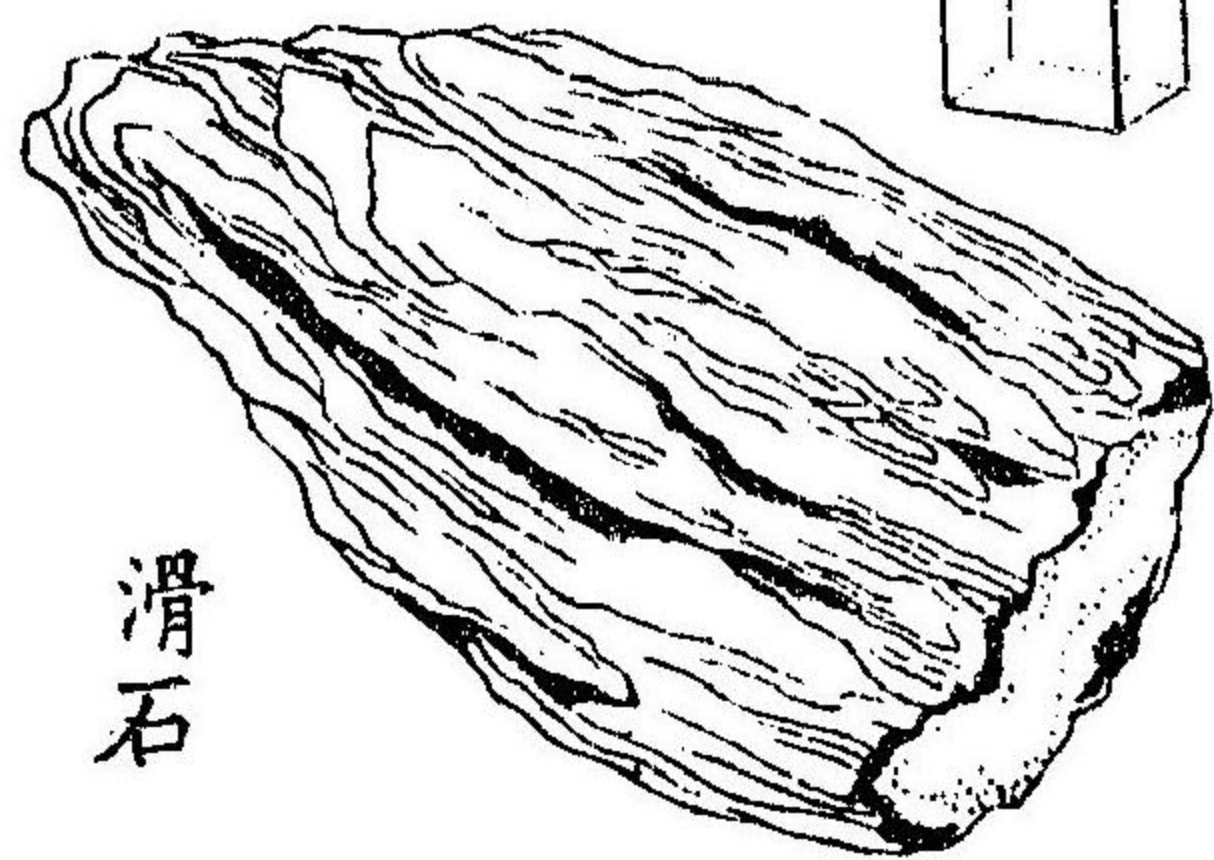
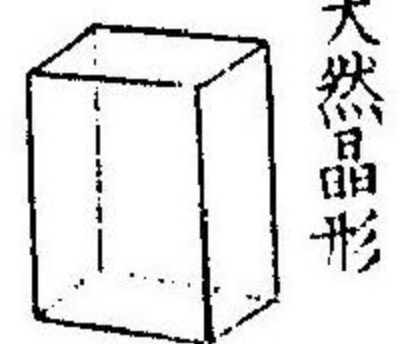
イロハ  
ニ

性質ヲ問

甲乙丙

③滑石 漢名ハホキヤマイ

形状 結晶ハ斜方底直柱狀トス。大約塊ヲ爲シテ中ニ細片アリ魚鱗ノ如シ。色灰綠。銀色。白色ニ微綠ヲ帶ブル者アリ。氣味甜シ。比重二倍半トス。成分水。珪酸。苦土ナリ。性質 研テ細粉ト爲シ。之ヲ捻レバ滑膩ニシテ蜜蠟ノ如シ。凡石質此ノ如キ者ハ皆苦土ヲ含ムニ因ルナリ。質軟カニシテ釘ヲ以テ容易ニ之ヲ劃スベシ。備前山ハ木石見越前上野等ノ諸國ニ出



滑石

効用ヲ問

イロ  
種類ハ如何

一 二 三  
四

形状ヲ問

イロハ  
ニ

④斑石 漢名ハチャウハ 冷滑石 同上 葡萄石 和稱  
形状 結晶ハ長方柱ヲ爲ス。大概搏結シテ土塊ノ如シ。色油綠。橄欖綠及ビ淡綠ニ黑斑有リテ蛇皮様ノ者アリ。比重二倍半トス。成分水。珪酸。苦土及ビ酸化鐵ナリ。性質 其質軟カニシテ小刀能ク之ヲツ。効用 鋸シテ平板ト爲シ。火爐。煖爐ノ磚石ニ用ヒ。或ハ坩堝。水管。碗碟及ビ硯材等ニ製スベシ。種類 青田石。又石鹼石ト名ツク。其粉最滑膩ニシテ石鹼ニ似タリ。文房具及ビ印材ニ用フ。葉狀滑石。硬滑石。壺石等品類多シ。

④斑石 漢名ハチャウハ 冷滑石 同上 葡萄石 和稱  
形状 結晶ハ長方柱ヲ爲ス。大概搏結シテ土塊ノ如シ。色油綠。橄欖綠及ビ淡綠ニ黑斑有リテ蛇皮様ノ者アリ。比重二倍半トス。成分水。珪酸。苦土及ビ酸化鐵ナリ。性質 其質軟カニシテ小刀能ク之ヲ



屬質土苦

形状ヲ問

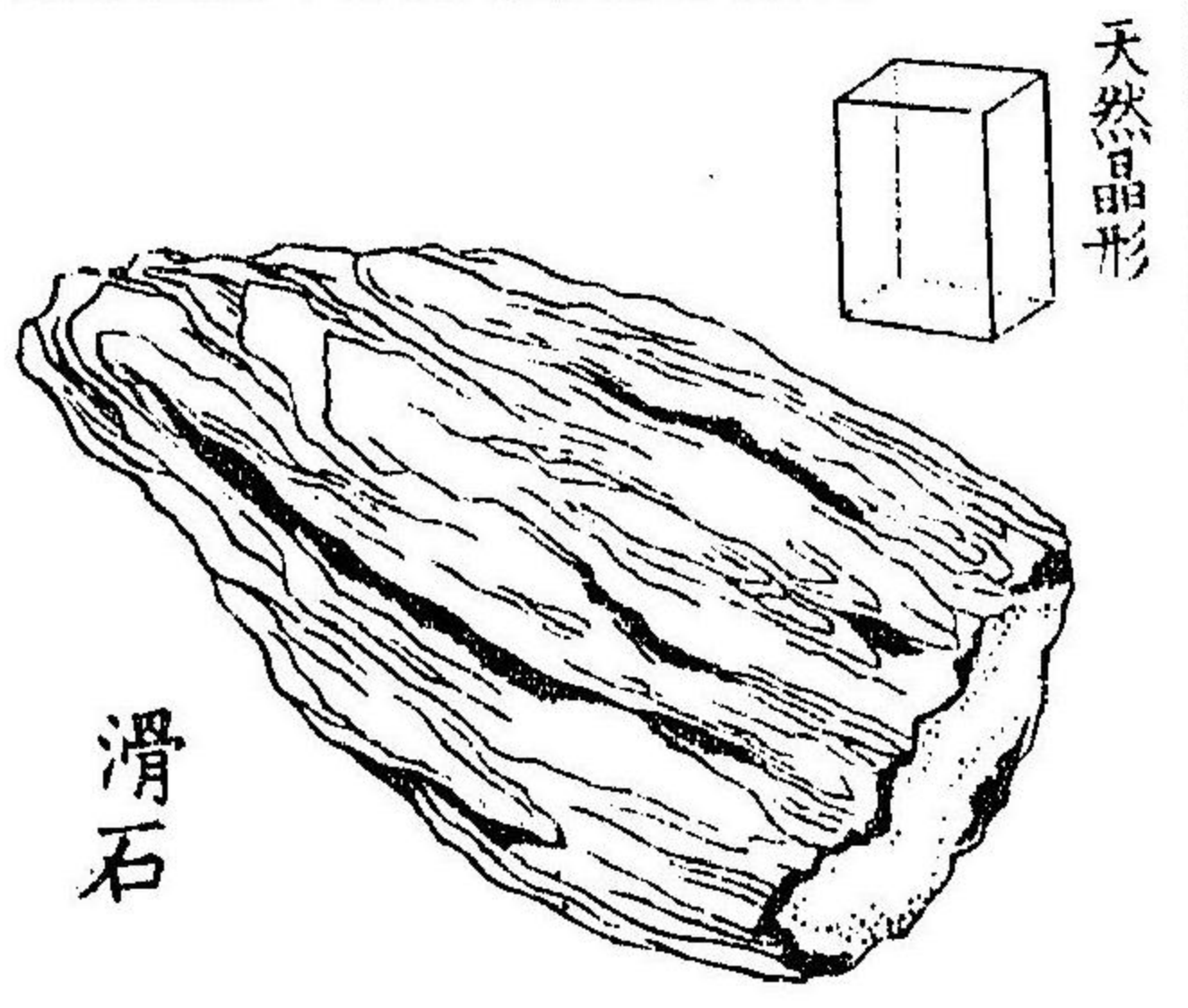
イロハ  
ニ

性質ヲ問

甲乙丙

金石記  
③滑石 漢名ハ木山 やきやまい

形状 **結晶**ハ斜方底直柱狀トス。大約塊ヲ爲シテ中ニ細片アリ魚鱗ノ如シ。色灰綠。銀色。白色ニ微綠ヲ帶ブル者アリ。氣味甜シ。比重二倍半トス。成分水。珪酸。苦土ナリ。性質 **研**テ細粉ト爲シ。之ヲ捻レバ滑膩ニシテ蜜蠟ノ如シ。凡石質此ノ如キ者ハ皆苦土ヲ含ムニ因ルナリ。質軟カニシテ。釘ヲ以テ容易ニ之ヲ劃スベシ。備前ハ木石見越前上野等ノ諸國ニ出



効用ヲ問

イロ

種類ハ如何

一 二 三 四

形状ヲ問

イロハ  
ニ

④ **斑石** 漢名 ちやういゝ志 冷滑石 同 葡萄石 和稱  
形状 **結晶**ハ長方柱ヲ爲ス。大概搏結シテ土塊ノ如シ。色油綠。橄欖綠及ビ淡綠ニ黑斑有リテ。蛇皮様ノ者アリ。蛇紋石ト云フ。比重二倍半トス。成分水。珪酸。苦土及ビ酸化鐵ナリ。性質 **其質**軟カニシテ小刀能ク之ヲヅ。効用 **鋸**シテ平板ト爲シ。火爐。煖爐ノ磚石ニ用ヒ。或ハ埧塙。水管。碗碟及ビ硯材等ニ製スベシ。種類 **青田石**。又石鹼石ト名ツク。其粉最滑膩ニシテ石鹼ニ似タリ。文房具及ビ印材ニ用フ。葉狀滑石。硬滑石。壺石等品類多シ。

④ **斑石** 漢名 ちやういゝ志 冷滑石 同 葡萄石 和稱  
形状 **結晶**ハ長方柱ヲ爲ス。大概搏結シテ土塊ノ如シ。色油綠。橄欖綠及ビ淡綠ニ黑斑有リテ。蛇皮様ノ者アリ。蛇紋石ト云フ。比重二倍半トス。成分水。珪酸。苦土及ビ酸化鐵ナリ。性質 **其質**軟カニシテ小刀能ク之ヲ

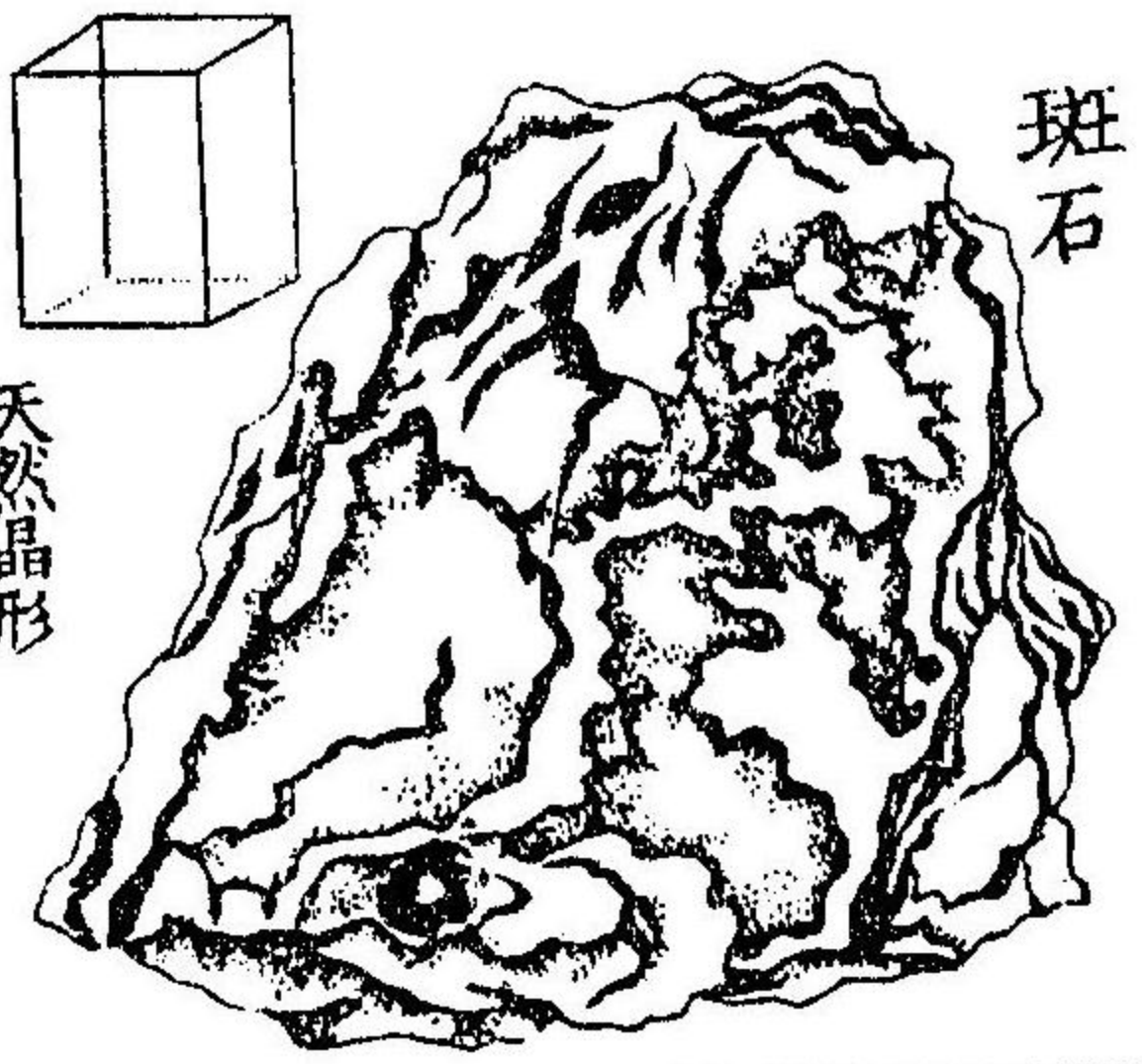


性質ヲ問

甲乙丙



蛇紋石



斑石

天然晶形

効用ヲ問  
イロハ  
種類ハ如何  
一 二 三 四

光澤ヲ失フベシ。駿河上野常陸伊豫美濃筑後等ヨ  
リ出ヅ。効用良好ノ石材ニシテ屋柱茶磨石碑火爐  
ノ門温石硯印材等ニ用ヒ。或ハ室内裝飾ノ器具ト  
シ。又瀉利鹽凝水ヲ製スベシ。種類櫻川石。又駿河石  
ト呼ブ。五色ノ紋線甚美ナリ。上州ノ産ヲ寶川石ト

劃スベシ。石灰ト連結  
スル者。斑紋殊ニ美ナ  
リ。之ヲ苦土灰石。又綠  
縞大理石ト呼ブ。但陽  
光ニ曝露スル時ハ其

云フ。即寶葡萄酒石ナリ。尋常葡萄酒石。温三絲狀葡萄酒石。片  
狀葡萄酒石等アリ。

⑤石絨漢名いりまた 石綿同上

形狀定形ナシ。多條ノ纖維。鳥ノ柔翎ノ如ク。亦東鹹  
ノ如シ。色。白。綠。黑。碧等アリ。成分。珪酸。

苦土。石灰。酸化鐵等ニ成ル。性質纖維

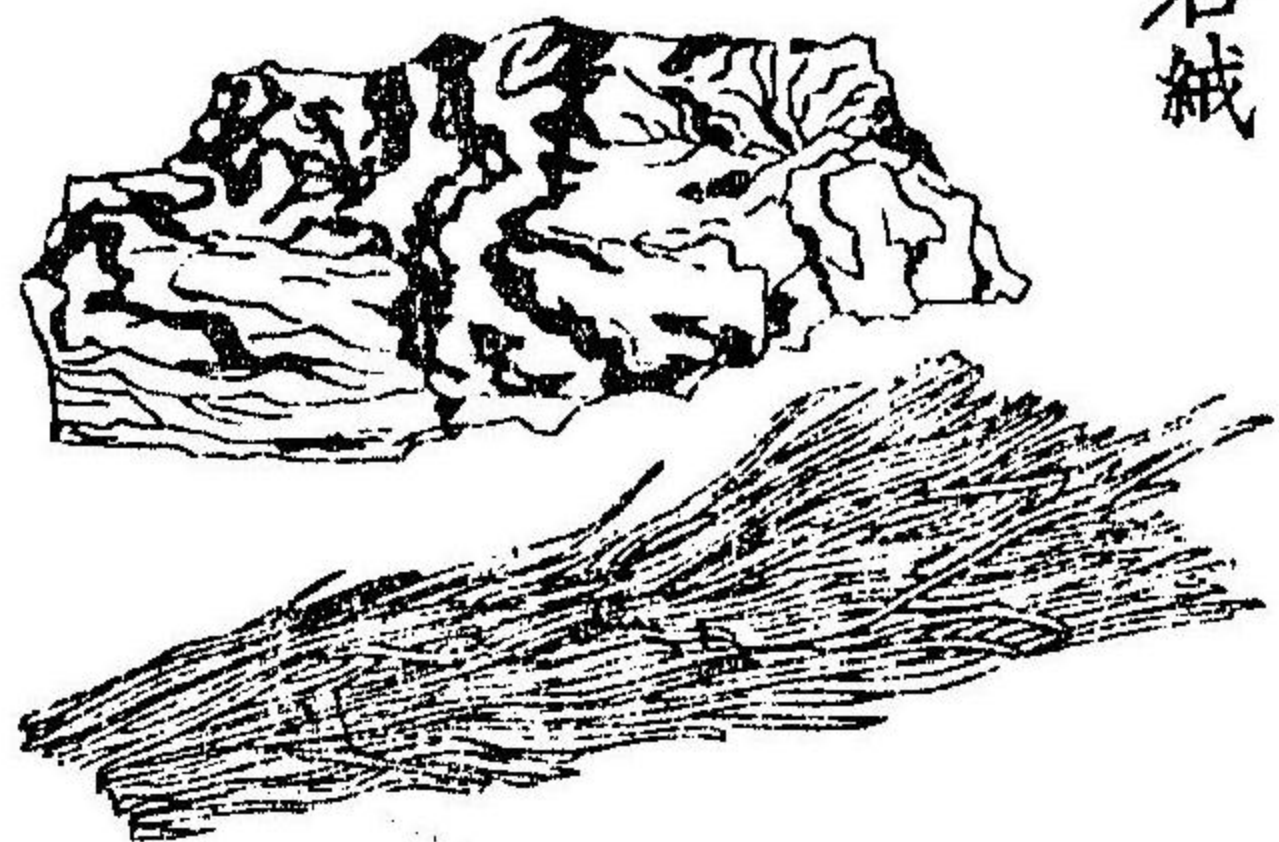
粘靱ニシテ斷レ難シ。火ニ入リテ燒

爛セズ。反ツテ潔白ト成ル。故ニ布ニ

織テ火浣布ト云フ。嚮ニ讚岐ノ人平

賀鳩溪江戸ニ來リ。之ヲ創製シテ奇

石絨



性質ヲ問  
甲乙丙

形狀ヲ問  
イロハ



効用ヲ問  
イロハ  
種類ヲ問  
一二三

巧世ヲ驚カセリ。次テ越後ノ人黒田玄鶴及ビ稻荷屋某。又之ヲ製ス。各法ヲ秘シテ世ニ遺サズ。玄鶴ハ別ニ火浣墨ヲ製シ。之ヲ以テ火浣布ニ書シ。熾火ニ浣スルモ其字依然トシテ消滅セズト云フ。信濃武藏越後磐城等ニ出ツ。効用布ニ織テ救火衣。食卓布。手套ノ類ヲ製ス。昔邏瑪ニ於テ王侯大官ヲ火葬スルニ方リ。其灰ヲ藏シガ爲ニ。此布ヲ以テ屍ヲ裹シコトアリ。又某種ノ藥品ヲ配シテ塗敷劑トシ。以テ火傷ヲ防グ。種類細石綿。不灰木。山皮等アリ。

⑥長石漢名ぼさつや

礬土質屬

形狀ヲ問  
イロハ  
性質ヲ問  
甲乙

形狀結晶ハ斜方底斜柱ノ次形トス。亦粗粒ノ搏結ナル者アリ。色明白。淡綠。肉紅。藍白。綠色等アリ。比重二倍三九トス。成分珪酸礬土及ビ剝篤亞斯ニ成ル。性質長石ハ花岡石ノ一成分ニシテ常ニ大藏藏脈ナル者ヲ爲ス。此石多年空氣ニ觸

長石

天然晶形



レ。漸々爛泐シテ泥トナリ。雨水ニ衝蕩セラレテ低窪ノ處ニ積シ。其地ヲシテ沃土ト爲サシム。山城近江尾張甲斐美濃等ノ諸國ニ出ツ。効用其泥ト成レル



効用ヲ問

種類ヲ問

- 一 二 三
- 四 五

形状ヲ問

- 一 口 八
- 二

性質ヲ問

- 甲 乙 丙
- 丁

者ヲ高陵泥カワリニ最上ノト云フ。多ク磁器ノ製造ニ用フ。或ハ漢醫ノ藥用ニ充ツ。種類玻璃長石。冰長石。日光石。月光石。砂金長石等其他尚多シ。

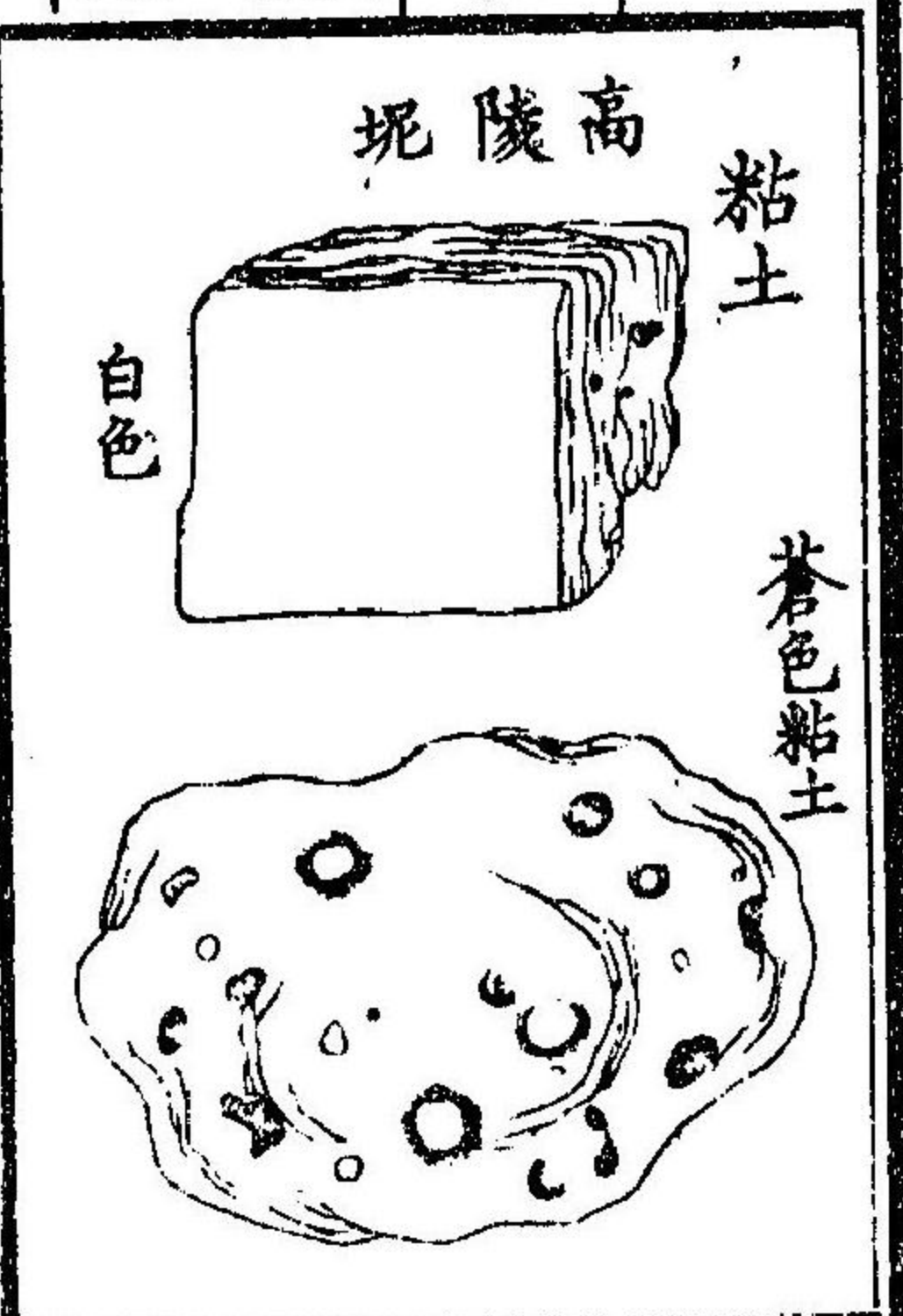
⑦ 生泥名總 まよつち 粘土。磁土。陶土共ニ譯名

形状常品ハ土形トス。又結實シテ石ノ如キ者アリ。色純ナル者ハ潔白ニシテ不純ナル者ハ蒼黃紅。各色ヲ爲ス。氣味凡氣ヲ生泥ノ上ニ呼テ嗅ゲバ其臭甚奇ナリ。之ヲ泥氣ト云フ。成分水。珪酸。礬土トス。或ハ苦土。炭酸石灰。酸化鐵等ヲ兼蘊ス。性質之ヲ舐シバ舌ニ吸著ス。水ニ溼セバ粘攪シテ隨意ニ捻捏ス

効用ヲ問

イ

ベシ。熾紅スレバ容積縮小シテ堅剛ノ質ト成ル。故ニ磁坯ヲ陶スベシ。各種生泥中。磁坯ヲ作ルノ泥高陵ヲ除クノ他ハ。大概鐵ト灰トヲ兼含ス。鐵アル者之ヲ燒ケバ紅色ニ變ジ。灰多キ者ハ銷鎔ノ病アリ。此土本邦諸州ニ出ヅ。殊ニ山城。攝津。尾張。美濃。豐後。肥前等ノ産ヲ最良トス。効用生泥ハ人世ノ必要品ニシテ。日用ノ諸磁器。瓦磚及ビ鎔鑛ノ坩堝。竈爐。耐火石等。皆此土ヲ以テ製スベシ。種類高陵泥ハ長石。碎爛シテ成ル





種類ハ如何

- 一 二 三 四

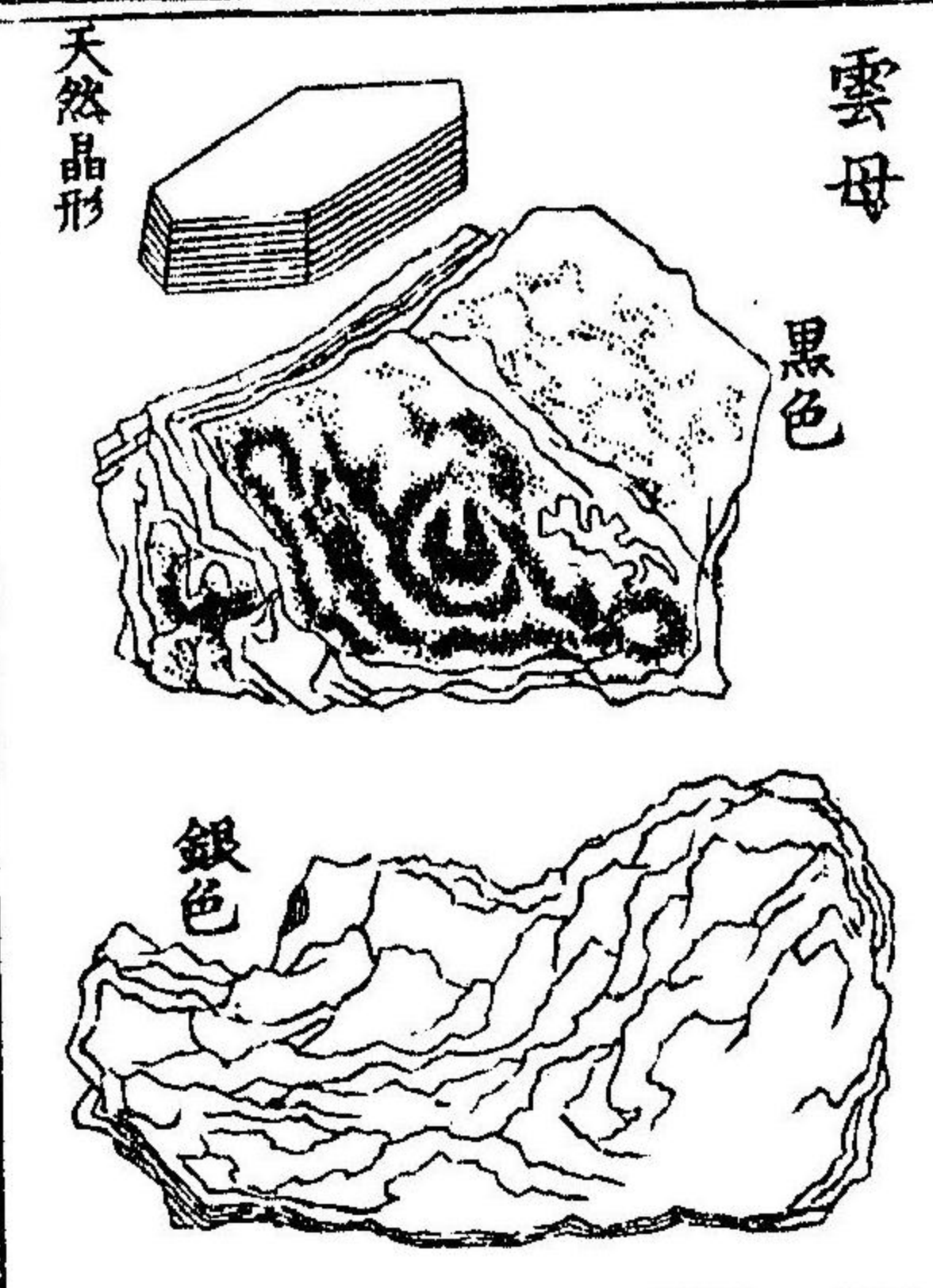
所ノ潔白ノ粘土ニシテ。俗ニ豐後土ト云フ。豐後珠  
 産蒼埴黃埴赤埴等ハ陶坯瓦磚及ビ土器煉化石ノ  
 類ヲ燒製スベシ。

⑧雲母漢名 云母又云 千層紙清俗

形狀ヲ問

- イ 口 ハ

形狀結晶ハ斜方底斜柱狀ヲ爲ス。之ヲ剥ハ片々分



レテ薄紙ノ如シ。或ハ細片  
 魚鱗ノ如キ者アリ。色。綠。黃。  
 紫。褐。黑等アリ。皆珠光ヲ有  
 ス。成分。水。珪酸。礬土。剥篤亞  
 斯。酸化鐵弗耳林酸トス。性

性質ヲ問

- 甲 乙

質火熱ニ遇ヘバ曇白ト爲リテ溶解セズ。又強酸ニ  
 消化セズ。惟炭酸亞爾加里ニ蝕セラレ。三河肥後近  
 江。美濃。下野等ニ産ス。効用窓隙及ビ舷燈ヲ貼ルニ

効用ヲ問

- イ 口 ハ

用ヒ。或ハ銀葉敷ニ造リ。又研末シテ粉ト爲シ。摺扇。  
 襖紙等ニ糝抹ス。種類羽雲母。鐵雲母。柱雲母。真珠雲

種類ヲ問

- 一 二 三 四

母等其他尚多シ。

第六部

鑛金類

形狀ヲ問

- イ 口 ハ 二 三 四

①黃金通 出がね 又 きん

形狀天然獨生シテ小粒ヲ爲ス。間大塊ノ者アリ。結  
 晶ハ尖體立方形。或ハ八面變形ヲ爲ス。色。生金ハ暗



貴金屬

性質ヲ問  
甲 乙 丙  
丁

黄ナリ。煉磨ヲ歷レバ寶相ヲ顯ス。比重十九倍餘。成分一元素ナリ。金屬ハ皆一元素ナリ、故ニ但以下元素ノ二字ヲ略ス、但多ク銀及ビ他金ト相和シテ生ズ。性質粘<sup>甲</sup>韌性強大ナリ。純金一兩<sup>六</sup>釐<sup>錢</sup>ヲ鎚セバ三寸平方箔。一千六百葉ヲ得。抽キテ線ト作バ。細キコト秋毫ノ末ニ比スベシ。白熾熱ニ遇ヘバ鎔流ス。冷縮甚<sup>カ</sup>シキニ因リ。模鑄シテ器ト作スベカラズ。質軟<sup>丙</sup>カキコト鉛ニ似タリ。故ニ細工金ハ銅ヲ鑱<sup>テ</sup>硬性ヲ與フ。惟王水<sup>丁</sup>硝酸塩ニ溶ケテ諸



金  
精  
風  
關  
鑛

効用ヲ問  
イロハ

種類ハ如何  
一 二 三 四  
五

形狀ヲ問  
イロハ  
二

酸ニ溶ケズ。佐渡大隅薩摩羽後等ニ出ツ。効用專<sup>イ</sup>ラ貨幣ニ用フ。凡<sup>ロ</sup>甲冑刀劍及ビ百般器具ノ裝飾トシ。描金彫鐫錦繡彩畫佛工磁器等ニ消費スル所極メテ鉅ナリ。種類販賣品ニ數級アリ。大燒金ヲ最純トシ。中燒<sup>ニ</sup>之ニ亞ギ。色吉又之ニ次ギ。常色ヲ最下トス。清<sup>五</sup>金ハ色畫ニ用フ。綠色愛スベシ。  
(二) 銀 通<sup>字</sup> ちろかね 又ぎん  
形狀天然獨生シ。或ハ黃金ニ托生ス。結晶ハ八面形ヲ爲ス。又絲狀樹枝狀ノ者アリ。色白クシテ光ヲ反ス。比重十倍半トス。成分硫黃及ビ他金ト合シテ鑛

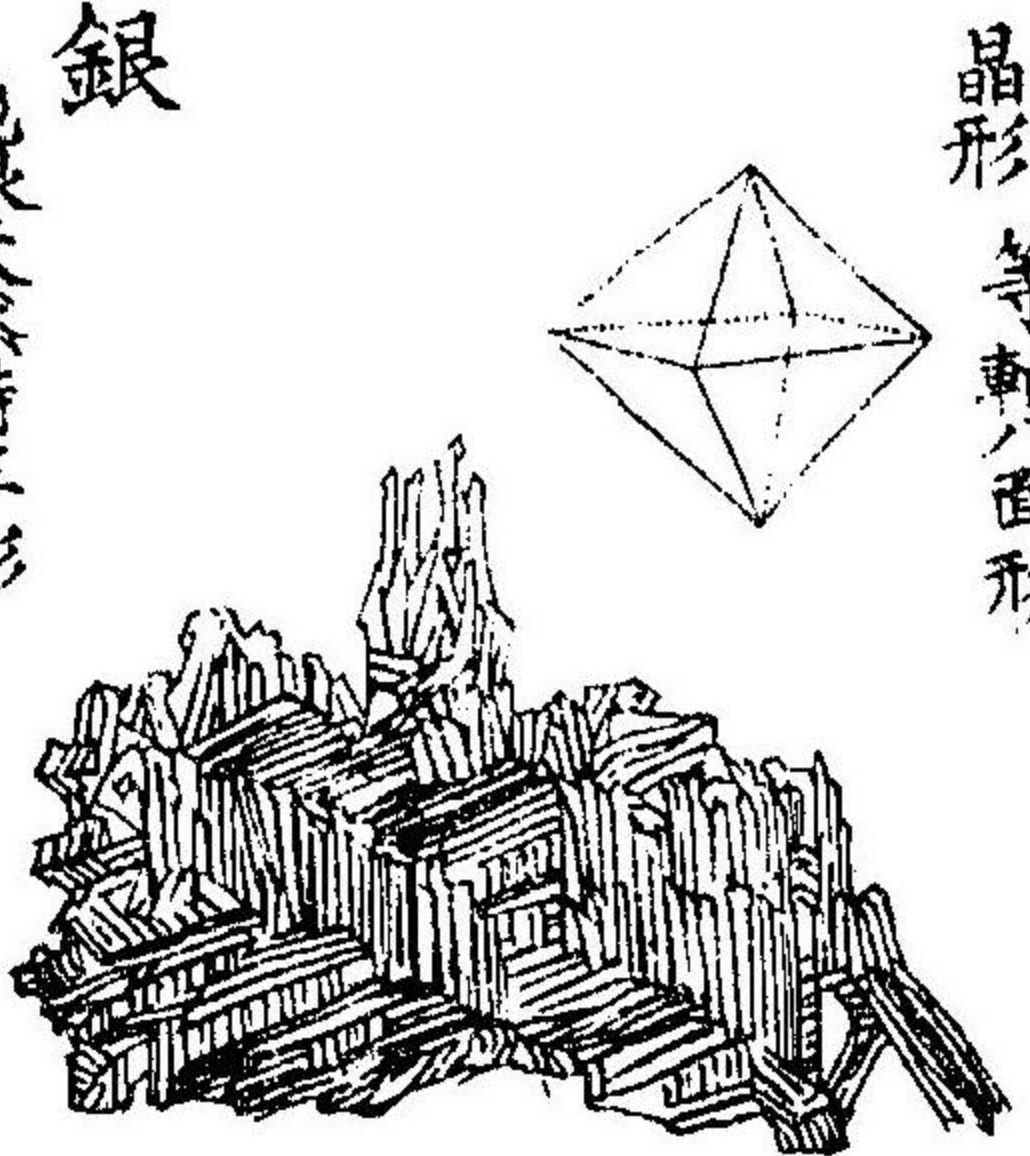
金  
古  
小  
誌  
五  
清  
風  
關  
鑛



性質ヲ問

甲 乙 丙 丁

晶形 等軸八面形



純銀天然特生形

ヲ爲ス者數種アリ。性質堅韌ノ性金銅ノ間ダニ在リ。純銀一兩ヲ線ニ引ケバ。一千三百尺ノ長ヲ得。又鋳シテ箔ト爲スベシ。白熾熱ニ遇ヘバ鎔流シ冷凝スル

時ハ甚シク膨漲ス。空氣ノ燥溼ニ論ナク。酸素ノ侵蝕ヲ受ケズ。若シ空氣中微シク硫黃ノ氣ヲ含メバ。之ニ觸レテ黑鏽ヲ生ズ。但馬羽後佐渡攝津等ノ諸國ニ出ヅ。効用大概黃金ニ同ジク。諸具ノ裝飾トシ。又專ラ貨幣ニ用フ。方今圓銀五種ヲ通用セリ。自五錢至一圓

効用ヲ問

イ ロ

種類ヲ問

一 二 三

種類銀ノ鑱金中。絶品瀧銀ハ純銀六錢ニ最良烏金

黃金二分ニ銅一錢ヲ鎔合シ。次品ハ銀銅同量ヲ

鑱合シ。銀鎔ハ銀一錢ニ黃銅五分ヲ鎔合ス。

③水銀 字通又す、ぎん 又汞

形狀ヲ問

イ ロ ハ ニ

形狀常溫度ノ地ニ在リテハ流動シ。北極互寒ノ地

ニ在リテハ氷結ス。色亮白銀ノ如シ。氣味寒冷ニシ

テ大毒ナリ。比重十三倍半。成分純ナル者モ常ニ鉛

ヲ雜フ。常有ノ者ハ大概硫黃ト結合シテ硫化汞鑱

性質ヲ問

甲 乙 丙

砂辰ヲ爲ス。性質空氣水溼ノ爲メニ侵蝕ヲ受ケズ。

熱三百六十度ニ遇ヘバ沸キテ氣化シ去ル。常溫度



屬金賤

形狀ヲ問

イロハ  
ニ

性質ヲ問

甲乙丙  
丁

金石記

種類ヲ問

効用ヲ問

イロハ

ニ於ケルモ自ラ能ク蒸散シ。人之ニ  
觸レバ吐涎病ニ罹リ易シ。性善ク金。  
銀。銅。鉛。錫。亞鉛等ヲ溶解シ。惟鐵ヲ好  
マズ。故ニ之ヲ貯ヘント欲セバ。鐵器  
中ニ藏ムベシ。伊勢大和肥前等ニ産  
ス。効用風雨表寒暑表稱水表等ヲ製スベシ。  
他金ト混バシテ鍍金ニ用ヒ。或ハ玻璃鏡背ニ塗  
ルベシ。又硝酸汞ト爲シテ爆藥ヲ製シ。亦醫藥ニ供  
ス。種類銀朱。六人造ノ朱砂ナリ。水銀六分。硫黃一分  
ヲ昇煉シテ製ス。專ラ畫料ニ用フ。



水銀鑛

清風閣藏

④銅 字通 阿かぶね

形狀天然特生品ハ結晶。八面形ヲ爲ス。又塊形。小粒  
及ビ線ノ如ク。樹枝ノ如キ者アリ。色紅ニシテ鑛光  
アリ。氣味有毒ナリ。指頭ニ摩スレバ催嘔ノ惡臭ヲ  
生ズ。比重八倍八成分。獨生ノ者ト雖些少ノ銀。蒼鉛。

純銅鑛

天然純銅



亞鉛等ヲ含ム。其他別金ヲ含  
ムノ銅鑛少カラズ。性質粘靱  
性大ナリ。鋸シテ箔ト成シ。引  
キテ線ト爲スベシ。牽力ハ鐵  
ニ如カズト雖。線徑一分ノ者。

金石記

清風閣藏



効用ヲ問

イロハ  
ニ

種類ヲ問

一ニ三四  
五六

能ク三百八十五斤ノ重ニ耐ユベシ。電氣ヲ導クハ金銀ニ亞ギ。鎔度ハ鐵ニ次グ。久シク濕氣中ニ在レバ。漸ク綠色ノ鏽ヲ生ズ。羽州阿仁陸中尾去澤及ビ伊豫攝津等多ク之ヲ産ス。効用貨幣ヲ初トシ。汽機傳信理化天文等ノ諸器械及ビ日常家具ヲ製シ。或ハ屋瓦船板皮即船ト爲シ。或ハ他金ト鑲ハシテ大煩。偶像梵鐘鏡鈴火爐佛具等ヲ鑄造スベシ。凡銅鹽類ハ皆大毒アリ。專ラ醫藥顏料ニ用フ。種類銅ノ鑲金極メテ多シ。銅亞鉛ノ鑲ヲ黃銅トシ。銅錫ヲ褐銅トシ。銅金ヲ烏陰トス。俱ニ分劑數級アリ。其他響銅燒

銅鹽屬

形狀ヲ問

イロハ  
ニ

性質ヲ問

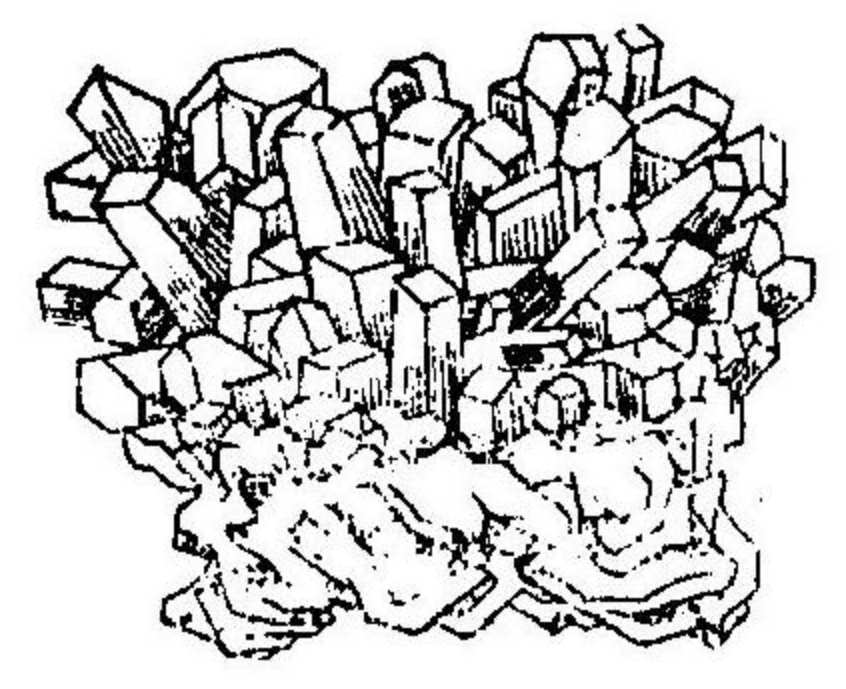
甲乙丙

銅六。銅等屈指ニ違アラズ。

(五) 膽礬漢名たんむん 硫酸銅化學名

形狀 結晶ハ柱形ヲ爲ス。又搏結シテ鐘乳狀ノ者アリ。色深藍或ハ天藍ニシテ玻璃光アリ。氣味嘔吐スベキ金臭アリテ大毒ナリ。比重二倍二一。成分水。硫酸

酸化銅トス。性質 黃銅甲鑛石 流水ニ消化セラレテ變成スル所ナリ。能ク熱水ニ溶解スベシ。此溶液中ニ磨鐵ヲ入ルレバ純銅還元シテ鐵面ニ附著ス。今天産ヲ俟タズ。專ラ銅鑛ヲ燒





効用ヲ問

イロハ

種類ヲ問

テ之ヲ製ス。都テ銅山アル地方。皆之ヲ産ス。効用彫金工必需ノ物トス。或ハ拒防劑ト爲シテ。染彩。印布ニ用ヒ。又木材ヲ膽礬溶液ニ浸セバ。永ク蠹蟲ヲ防グベシ。亦此水ヲ地面ニ澆ゲバ。窓戸。門壁等霉爛セズ。或ハ亦電氣銅版ヲ製スベシ。種類藥鋪ニ生熟ノ二品アリ。熟スル者ヲ煮膽礬ト呼ブ。

⑥石綠漢いゝろくちやうろくちやうろく緑青

形狀ヲ問  
イロハ  
ニ

形狀搏結シテ鍾乳形ヲ爲ス。或ハ外面疣瘖並列スル者ヲ蝦蟇背綠青ト呼ブ。破碎ノ面。束鍼紋ヲ爲ス。色濃綠淡綠アリ。氣味猛毒トス。比重四倍。成分水炭

性質ヲ問  
甲  
乙

効用ヲ問  
イ  
ロ

種類ヲ問  
一  
二



酸銅ナリ。故ニ綠色炭酸銅ト云フ。性質

質硝酸ニ溶ケテ沸クガ如シ。常ニ銅

鑛ノ面ニ著キテ石皮ヲ爲ス。厚キ者

ハ其色佳ナリ。越後五十澤。和州北山

郷。飛州前平。其他諸國銅山ニ出ヅ。効

用大ナル者ハ文房粧飾ノ具トシ。小ナル者ハ墜子

緒珠鈕子ノ類トス。又畫料ニ製シテ三等ニ分チ。粗

粒ヲ頭綠。次ヲ二綠。細粉ヲ三綠ト云フ。細ナル者色

淡シ。種類一種色淡キ者ヲ鸚鵡石ト云フ。磨シテ筆

簧ニ塗ル。偏精ハ又紺青ト云フ。專ラ畫料ニ用フ。即



屬金賤

形状ヲ問  
イロハ  
ニホ

性質ヲ問  
甲乙丙  
丁

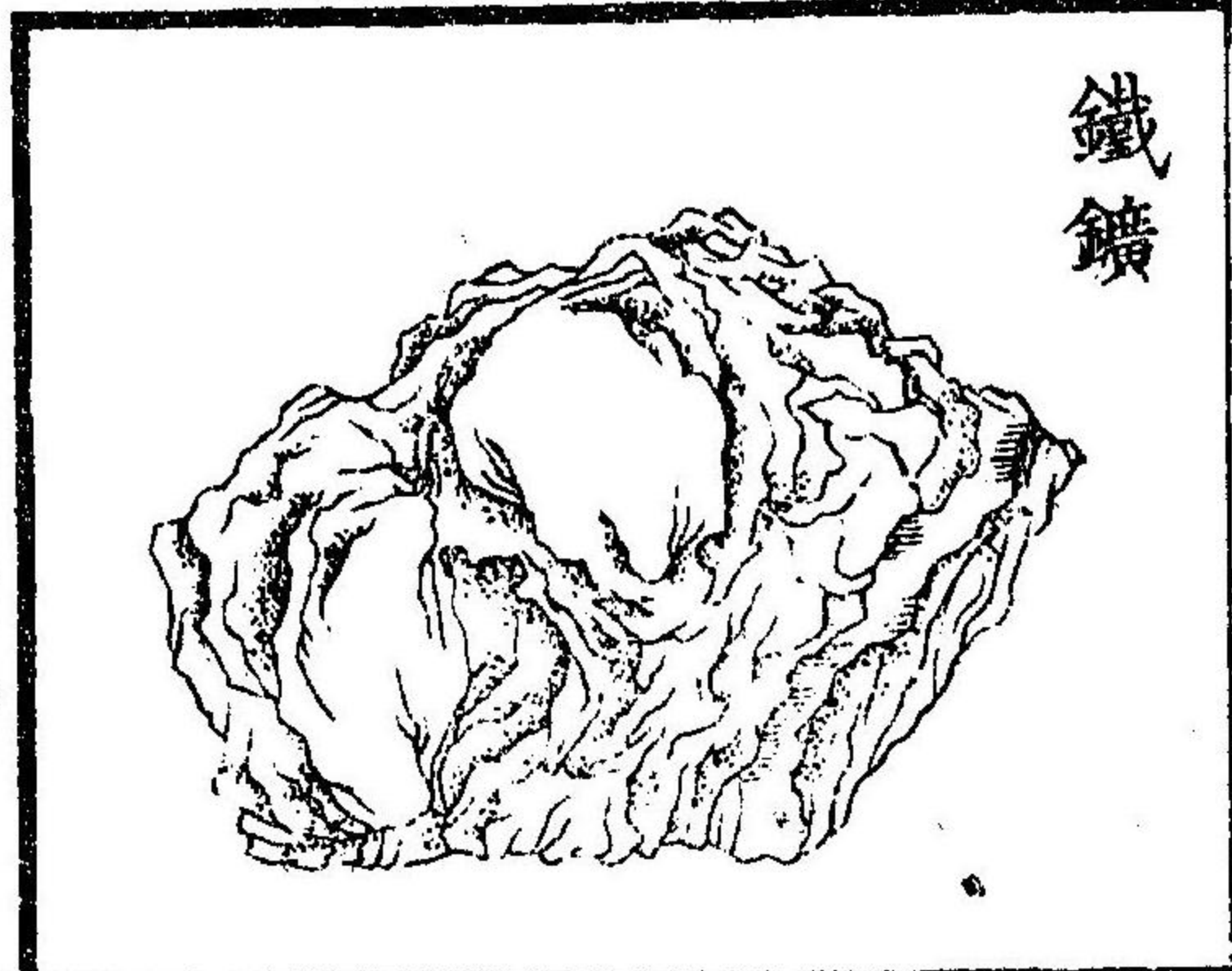
藍色炭酸銅ナリ。

⑦鐵字通くろがね名古 てつ

形状獨生ノ者ハ地産殆ト稀ナリ。皆諸種ノ鐵鑛ヲ製鍊シテ得純鐵ノ結晶ハ八面形ヲ爲ス。色藍灰ニシテ銀光アリ。氣味無毒ニシテ澀ク且臭シ。比重七倍半。成分熟鐵ハ略純質トス。鋼ト生鐵ハ微シク炭素ヲ含ム。凡鐵鑛類約シテ十九等ニ分ツ。其製煉シテ鐵ヲ採ル者五種ニ過ギズ。性質堅剛ニシテ延張性大ナリ。鈍シテ薄葉ト成スベシ。抽キテ線ト爲ス者。線徑一分ニシテ牽力ハ斷界能ク七百零五斤ノ

効用ヲ問  
イロハ  
ニ

重ニ耐ベシ蓄熱ノ鎔界ハ鉈ニ亞ギ。一千五百度ニシテ鎔化スベシ。若溼空氣ニ遇ヘバ鏽蝕シテ酸化鐵ト爲ル。純鐵ハ磁性ヲ取り易ク。又放チ易シ。鋼ハ一回磁性ヲ得レバ緊住シテ散失セズ。故ニ電信ノ機軸ハ鐵ヲ尚ブ。鋼ハ反リテ適用セズ。効用凡人世ヲ利益スルノ功。懸カニ金銀ノ上ニ超過セリ。房屋橋梁車船等皆任重ノ力ヲ應用ス。刀劍兵器以テ國家ヲ護衛シ。諸工藝機械ヨリ凡百器什ニ至ルマテ。



鐵鑛



種類ハ如何

一二三

熟鐵ハ如何

盡ク用ヲ鐵ニ取ラザルナシ。故ニ國ノ開進ト否ラザルトハ。鐵ヲ利用スルノ巧拙ニ見ユト。信ニ然リ。

種類生鐵ニ三種アリ。即鐵鑛ヲ熔煉シテ半圓柱形ト爲ス者。猪鐵ト名ヅク。即生鐵ナリ百分中ニ炭素五分ヲ含ミ。銀白色ニシテ甚脆ク鑄治シ難シ。之ヲ白生鐵ト云フ。其幾分ノ炭素。鐵ト分離シ斷截ノ部。筆鉛狀ノ粟紋ヲ見ス者。之ヲ灰生鐵ト云フ。又紫花ニ質軟韌ニシテ鑽磋ヲ施スベシ。又模鑄スルニ適ス。亦灰色ト白色ト點々相間スル者ヲ花點生鐵ト名ヅク。結力最大ニシテ砲礮ヲ鑄ルニ佳トス。○熟鐵又三種

イロハ

アリ。猪鐵ヲ爐ニ鍊リ。取出シテ鑽上ニ置キ。大鐵錘ヲ以テ打テバ。含ム所ノ炭素分出シ。自ラ粘カヲ生ズルニ乘ジ。雙輻軸ニ軋過スレバ。粘合シテ長條ト爲ル。之ヲ一號鐵條ト名ヅク。質硬脆ニシテ至重ヲ受ルノ器ト作ニ堪ヘズ。專ラ鐵路等ニ用フベシ。一號鐵ヲ剪斷シ。再ビ前法ノ如ク煅鍊セル者ヲ二號鐵條ト名ヅク。一號ニ比スレバ更ニ牢固ナリ。次ギテ亦之ヲ前法ノ如ク煅鍊スレバ。自然ニ成熟ス。之ヲ三號鐵條ト名ヅク。直紋平行シ最堅牢ト爲リ。能ク至重ヲ受ルニ堪ユ。且雜物幾ト脱盡シ。千分中僅



鋼ハ如何  
甲乙丙

ニ炭素一分ヨリ五分ヲ含ムノミ。鐵若<sup>シ</sup>真ニ純粹ナル時ハ。其堅固反リテ炭素ヲ微含スル者ニ及バズト云フ。○鋼ノ製鍊ハ熟鐵ヲ鍊<sup>ル</sup>ト同ジ。惟<sup>タ</sup>熟鐵ハ生鐵中ノ炭素ヲ脱盡スルニアリ。鋼ハ僅分ノ炭素ヲ留ムルノミ。其法。鐵條ヲ炭末ト共ニ火磚箱内ニ布キ。嚴封シテ烈火ニ煨バ。鐵面ニ大泡ヲ生ズ。之ヲ泡面鋼ト云フ。斷截ノ部。紋理尚整勻セズ。故ニ此病ヲ除カンガ爲メ。剪リテ短條ト爲シ。鐵線ヲ以テ緊縛シ。煨テ粘合スルニ至リ。蒸氣機ノ大鎚ヲ以テ之ヲ打テバ。打過ノ鋼。其質甚整密トナル。之ヲ剪鋼ト名

鐵鹽屬

形狀ヲ問  
イロハ  
ニ

鑄鋼ハ如何  
丁

ヅク。剪<sup>ハ</sup>鑪<sup>ハ</sup>等ノ器ヲ作ルベシ。再ビ煨打一次。彌鍊リテ彌精シ之ヲ<sup>丙</sup>二號剪鋼ト名ヅク。所謂百鍊鋼是ナリ。○鑄<sup>丁</sup>鋼ノ法ハ。初メ英國ノ祕蓋ナリシガ。今ハ世界ニ公行セリ。泡面鋼ヲ罐内ニ納レテ烈火ニ鎔シ。數罐ヲ將テ一<sup>カ</sup>模ニ傾ケ。大塊ト爲ス者ナリ。剪鋼ニ比スレバ更ニ堅牢勻密トス

⑧ 綠礬 名漢 ろうそ 又青礬 上同

形狀 結晶ハ斜方底斜柱狀ヲ爲ス。又粉樣及ビ搏結ノ者アリ。色。藍綠。或ハ白色ニシテ玻璃光アリ。氣味。澀ク微甜ニシテ毒アリ。比重。一倍八三。成分。水。硫酸。



性質ヲ問

甲乙丙

効用ヲ問

イロハ

種類ヲ問

一 二

綠礬

天然晶形



酸化鐵トス。性質倍量ノ冷水ニ盡ク消化シ。夏月ハ氣濕ヲ引キテ自ラ潮解ス。性樹皮五倍子等都テ含澀味ノ物ニ遇ヘバ黑色ヲ爲ス。今天產ヲ俟タズ。專ラ硫

化鐵ヲ以テ大製ス。若狹備前肥後石見等ニ產ス。効用。漆工。革匠等專ラ黒染ニ用ヒ。又沒食子。或ハ五倍子ト合シテ墨汁ヲ造リ。亦燒キテ礬紅ト爲シ。或ハ獨逸硫酸ヲ製スベシ。種類藥鋪ニ塊ヲ爲ス者ヲ紺手ト呼ビ。粉狀ノ者ヲ味噌手ト呼ブ。

酸鐵化礦屬

形狀ヲ問

イロハ

性質ヲ問

甲乙

効用ヲ問

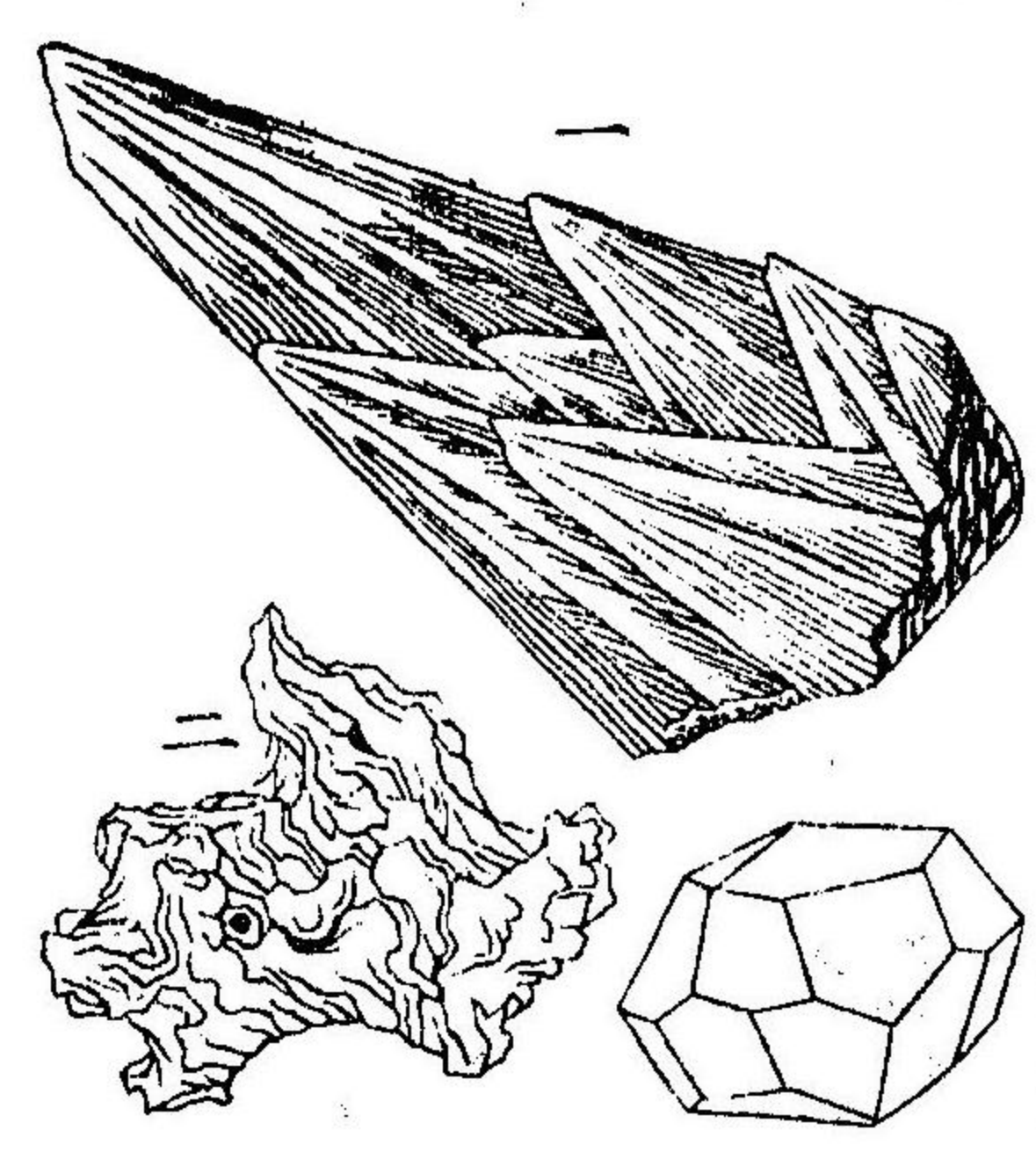
イロハ

九代赭石 漢名たいや 赤鐵礦 譯名

形狀結晶ハ鼓磴形ヲ爲ス。又搏結シテ竹筍狀ヲ爲ス者アリ。色赭褐。鋼灰及ビ帶黃紅等アリ。比重四倍半。成分酸素鐵トス。性質海外ニハ全山此礦ヲ以テ成ル者アリ。或ハ云フ。薩摩海邊ニ代赭山アリ。土人識者稀ナリト。美濃。駿河。豐後等ニ出ヅ。佐渡。相川ノ産。質軟カニシテ良品ナリ。効用顔料ト爲シテ畫家ノ必用タリ。或ハ研末

赤鐵礦 又代赭石

天然晶形





賤金屬

種類ハ如何  
一 二三

形状ヲ問  
イ ロ ハ  
ニ

シテ粉ト爲シ。金屬器ヲ磨クベシ。又製鍊シテ鐵ヲ取ルベシ。種類 丁頭代赭ハ疣瘡並列シテ葡萄狀ヲ爲ス。朱土ハ陶器及ビ偶像ノ著色ニ用ヒ。赭聖ハ赤色ノ石筆トス。

⑩ 錫字通まじ

形状 天然獨生ノ者ハ結晶。正方形ヲ爲シ。熔後緩冷スレバ八面形ヲ成ス。色 銀白ニシテ鑛輝アリ。氣味 無毒。之ヲ嚼ミ。或ハ屈曲スレバ簌々トシテ聲アリ。故ニ俗呼ンデシヤリト云フ。比重七倍三。成分 純錫ハ甚稀ナリ。皆酸化錫鑛。或ハ硫化錫鑛ヲ製鍊シテ

性質ヲ問  
甲 乙 丙

効用ヲ問  
イ ロ ハ  
ニ



得。性質容易ニ酸化シ難シ。空氣或ハ溼氣中ニ在ルモ。熱度強カラザレバ永ク光輝ヲ失ハズ。故ニ古人錫ヲ金鬼ト名ケタリ。蓄熱二百二十八度ニ鎔ケ。更ニ猛熱

ニ遇ヘバ。燃エテ白光ヲ放ツ。質粘靱ナリ。錘シテ薄葉ト爲スベシ。薩摩。豊後。常陸。周防等ニ産ス。効用 專ラ湯罐。瓶子。盃洗。急須。匙。茶盒等ノ諸具ヲ製スベシ。又鐵葉ヲ鍍シテ鏽衣ヲ防グベシ。亦錫箔ハ諸工藝



種類ハ如何  
一 二三  
四 五六

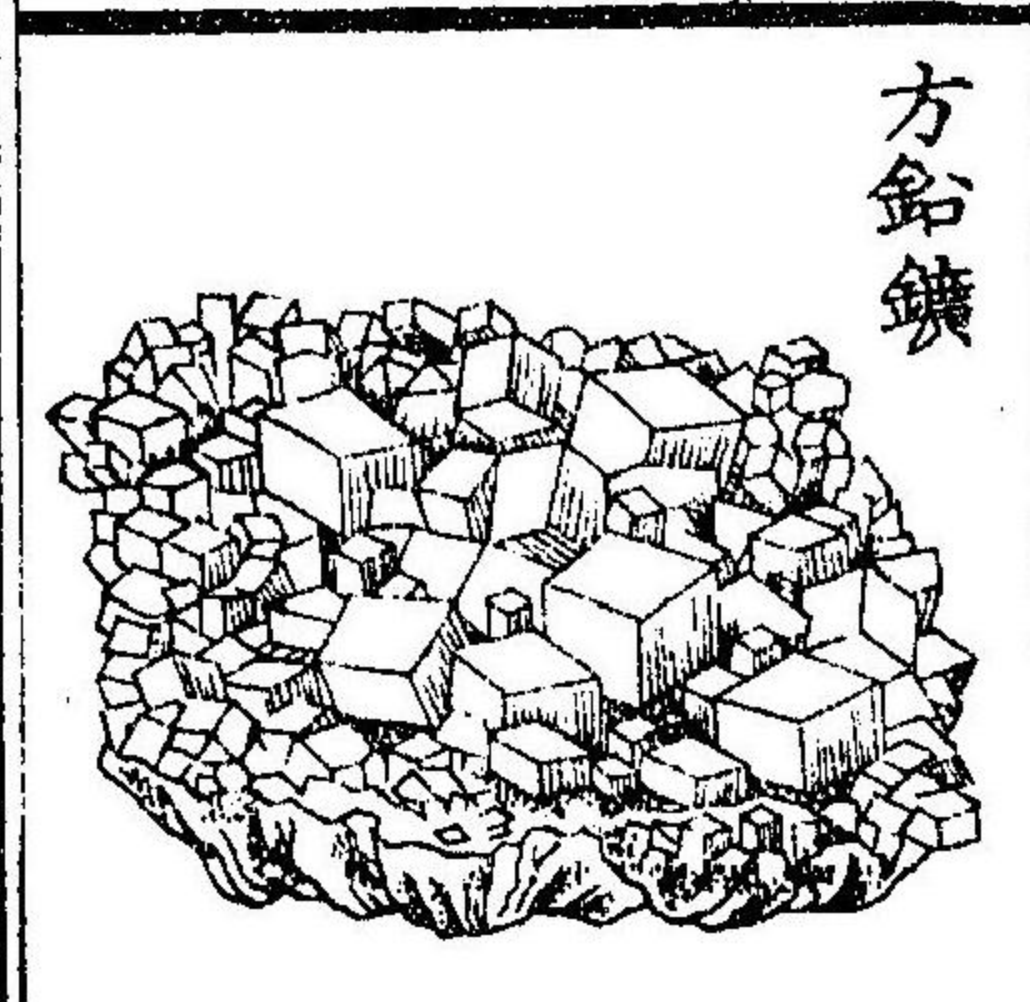
形状ヲ問  
イ ロ ハ  
ニ

性質ヲ問

中需用多シ。或ハ別金ト鎔合シテ各種ノ鑲金ヲ製スベシ。種類純品ヲ麻刺加錫即帽ト云ヒ。亞品ヲ番加錫ト云フ。又塊錫即斗。紋錫生錫。棒錫等ノ品アリ。

①鉛字通ふまゝ

形状鉛ノ結晶ハ薄片。或ハ珠ヲ爲ス。色藍灰ニシテ鑲光アリ。氣味不快ノ酸味有リテ。毒亦大ナリ。比重十一倍半。成分獨生純粹ノ者殊ニ稀ナリ。他質ト化合シテ鑲ヲ爲ス者甚多シ。常用ノ鉛ハ專ラ方鉛鑲ヨリ分取ス。性質軟カニシテ屈曲シ易ク。爪



方鉛鑲

甲 乙 丙  
丁

効用ヲ問  
イ ロ ハ

種類ヲ問  
一 二

形状ヲ問

ヲ以テ刻劃スベシ。熱三百三十四度ニ熔流シ。冷凝スレバ縮小ス。新割ノ面ハ光輝アリ。空氣ニ遇ヘバ片時ニシテ鏽一層ヲ生ジ内質亦鏽蝕ヲ受ケズ。凡鉛ノ雜質丹鉛粉類皆劇藥ナリ。飛彈。陸前。日向。豐後等皆鉛ヲ産ス。効用引水管。鉛板。銃丸。漁網ノ重錘。活字鉛等ニ用ヒ。或ハ銀ノ灰吹ニ用フ。又顔料及ビ藥劑トス。種類上品ヲ草節鉛ト云フ。鉛七分。錫三分ノ鑲金ヲ半多ト名ヅク。

②亞鉛字通とたん 又倭鉛名漢

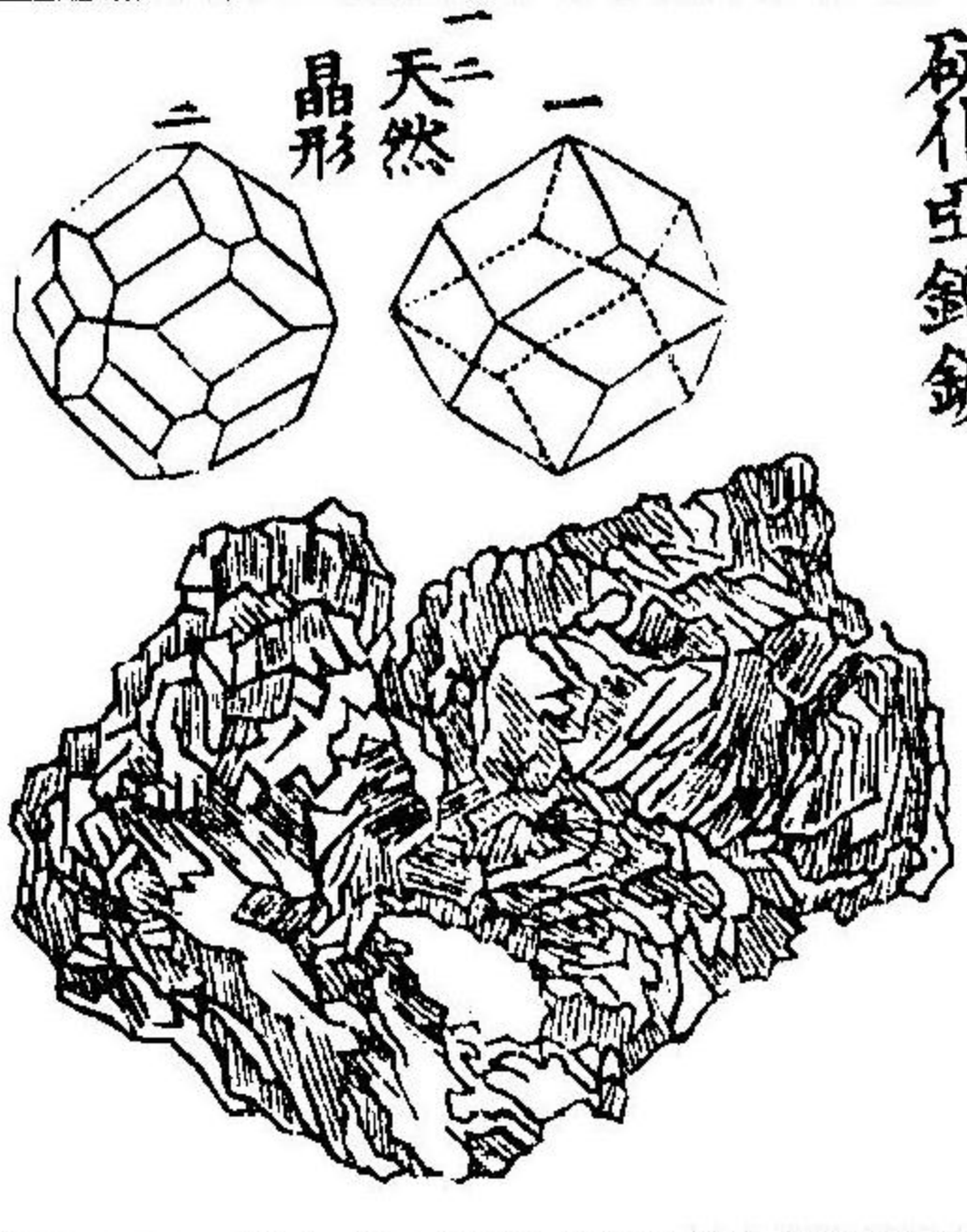
形状天然獨生ノ者ナシ。爐甘石。炭酸亞鉛。硫化亞鉛等ノ



イロハ

性質ヲ問  
甲乙丙

亞鉛鑛ヲ製煉シテ純品ヲ得ルノミ。結成ノ者碎キテ之ヲ視レバ其紋顆粒攢簇ス。色藍白ニシテ銀樣ノ鑛輝アリ。比重七倍ニ成分純ナル者モ鐵鉛鑛等ヲ微含ス。性質硬脆ニシテ冷打スレバ破碎シ易ク。加熱スレバ粘カヲ生ジ抽キテ細線トシ。鋸シテ薄葉ト爲スヲ得。紅熱ヲ與フレバ。氣化シテ焚燒シ白粉ト成リ。狀綿絮ノ如シ。之ヲ亞鉛華ト云フ。濕氣ニ遇ヘバ外面酸化シテ。内質亦鏽蝕ヲ受ケズ。飛彈越前陸



硫化亞鉛鑛

効用ヲ問  
イロハ

種類ヲ問  
一二

形狀ヲ問  
イロハ

中等ノ諸國ニ出ヅ。効用板ト作テ屋瓦。引水管。水槽等ヲ製スベシ。諸金屬器ノ露天ニ用フル者及ビ鐵面等ハ。亞鉛ヲ鍍シテ鏽蝕ヲ防グベシ。亦濕電ノ電池ニ用ヒ。或ハ水素ヲ採ルニ必用トス。種類佛蘭西亞鉛。悉里西亞亞鉛ノ品アリ。

(五) 安質母尼豫州方言 錫怯脂弄石家名

形狀獨生ノ者アリ。結晶正立方形ヲ爲シ。面部束鐵紋ヲ爲ス。又變形アリ。色藍白ニシテ鑛光アリ。比重六倍七成分純ナル者モ銀及ヒ鐵ヲ微含ス。常用品ハ硫化安質母鑛ヨリ分出ス。性質性蒼鉛ニ似テ堅



性質ヲ問  
甲乙丙

効用ヲ問  
イロハ

種類ヲ問

脆之ニ過グ。搗キテ細粉ト爲スベシ。熱四百三十二度ニ鎔ケ。更ニ熱スレバ燃エテ光リヲ放チ。白霧ヲ爲ス。空氣濕氣ニ遇フモ。温度高カラザレバ其質。改變セズ。伊豫近江肥後。美濃等ニ出ヅ。効用此者獨用スル能ハズ。必ズ他金ト鎔合スベシ。印書活字版ハ鉛五分ニ銻一分ヲ加フ。是冷結スル時能ク膨漲シテ型中ニ充滿スルガ故ナリ。銻ヲ紅銅ニ鑊バ玫瑰色ヲ爲ス。酒石ハ有功ノ藥ナリ。



硫化安質母鑛 錫悞脂

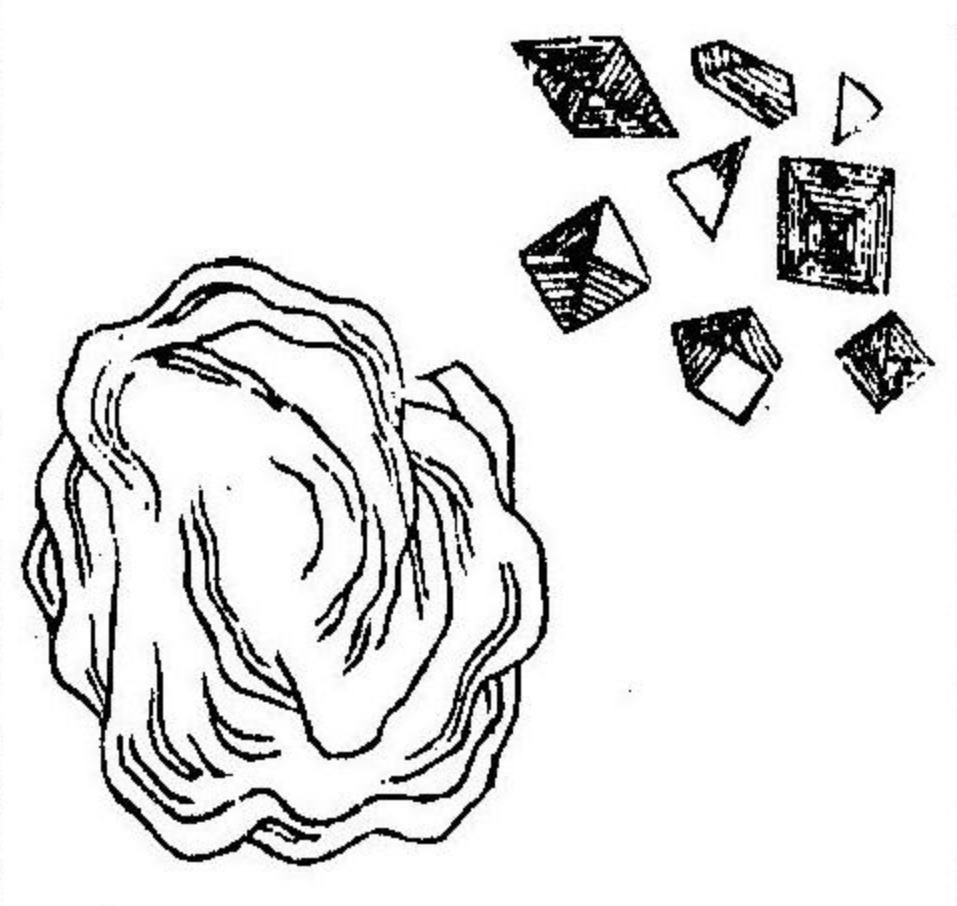
形状ヲ問  
イロハ  
ニ

性質ヲ問  
甲乙丙

④砒字通とひあろー 又砒石

形状自然砒ハ。結晶六角類トス。又搏結ノ者ハ其中ニ筋及ビ粒アリ。色錫白ニシテ空氣ニ觸レバ暗灰色ニ變ズ。氣味猛毒ナリ。熱ヲ得レバ蒜臭ヲ發ス。比重五倍九六。成分純砒トス。亦往々僅微ノ銻ヲ含ム。性質他金屬ト化合スルノ性。硫黃ノ如シ。惟自然砒ハ甚少シ。皆各種ノ砒鑛ヨリ製鍊シテ得。工人操作スルニ方リ。厚皮ヲ以テ全身ヲ蒙ヒ。眼部ニ玻璃ヲ嵌シ。口鼻ハ溼布ヲ以テ

化學法ヲ以テ試管内ニ結成セシムル者ヲ顯微鏡ニ照シ看ル



砒石



効用ヲ問  
イロ  
種類ヲ問  
イロハ  
形状ヲ問  
イロハ

塞ギ。其毒ノ體中ニ竄入スルヲ防グナリ。陸中南部ノ恐山ニ自然砒ヲ出ス。又野州那須野。原中ニ此種アリ。鳥蟲ノ毒死スル者。狀。脯ノ如シ。其肉夏月ト雖腐敗セズ。其他石見。銀山。攝州。有馬。常陸。戸澤等ニ産ス。効用。專ラ醫藥及ビ諸工藝ニ用フ。又赤色。黃色。綠色等ノ顏料ヲ製スベシ。種類。砒霜。又信石ト云フ。即亞砒酸ナリ。劇毒本種ニ同シ。

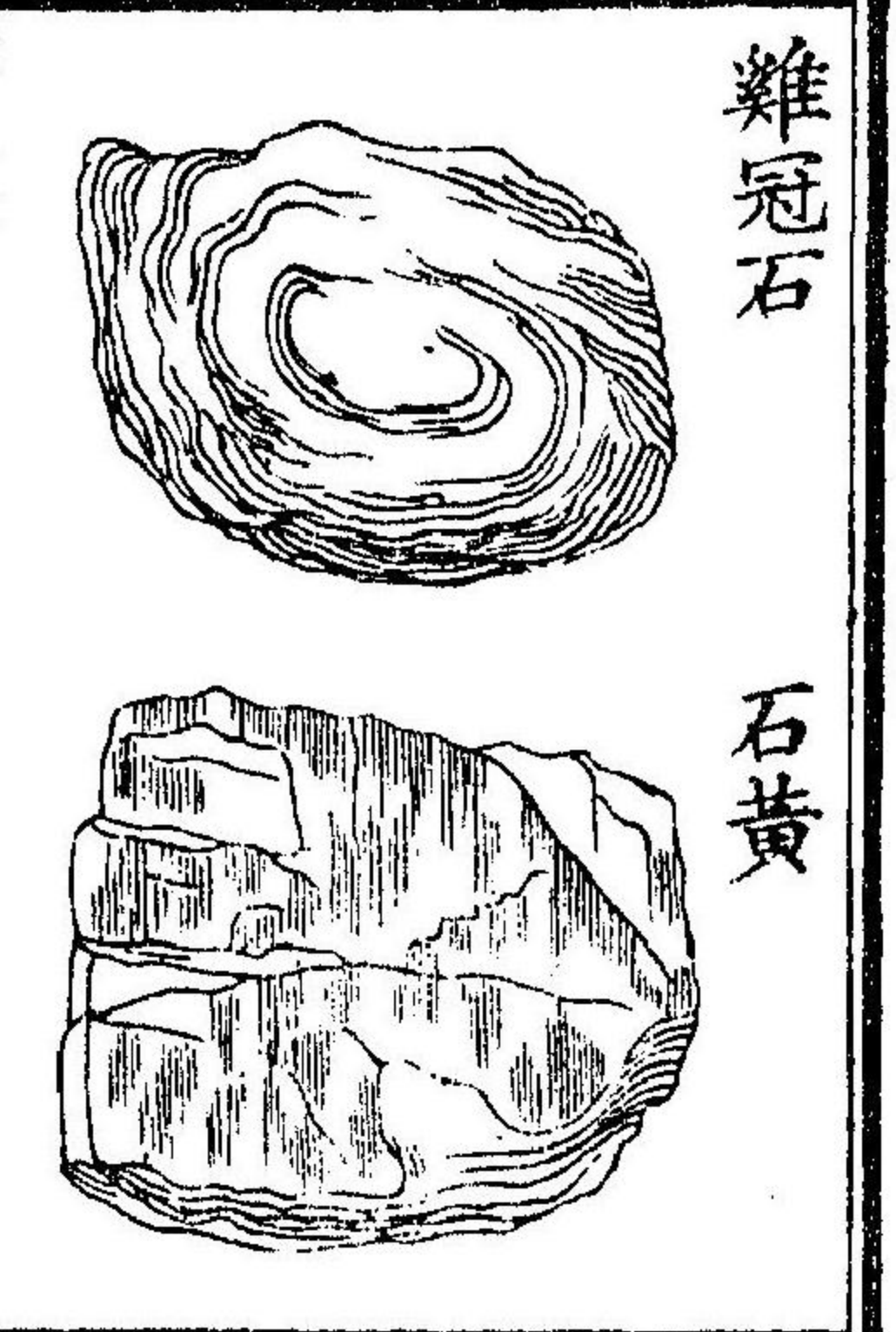
⑤雄黃漢名をろう 又雞冠雄黃同上 雞冠石俗名

形状。結晶ハ斜柱形トス。或ハ搏結シテ大塊ヲ爲ス。色。金黃。或ハ橙黃ニシテ松香光アリ。成分。硫黃。砒ト

硫砒化屬

性質ヲ問  
甲  
効用ヲ問  
イロハ  
種類ヲ問  
一  
二

ス性質大毒アリ。木炭上ニ置キテ熱スレバ。藍色ノ焰ヲ生ジ。砒及ビ硫黃ノ臭氣ヲ發ス。陸前伊賀大和等ニ出ツ。効用硝石。硫黃ヲ和シテ點燈及ビ烟火ノ白光料トス。好事ノ者。彫琢シテ文房ノ飾具トス。又漢方ノ醫藥ニ充ツ。種類。雌黃又石黃市人石字ヲ冠シテ藤黃ニ云フ。正黃色ニシテ專ラ顏料ニ用フ。信濃及ビ北海道ニ出ツ。熏黃又赤砒苗ト名ヅク。俱ニ成分本種ニ同ジ。惟分劑級數同ジカラス。





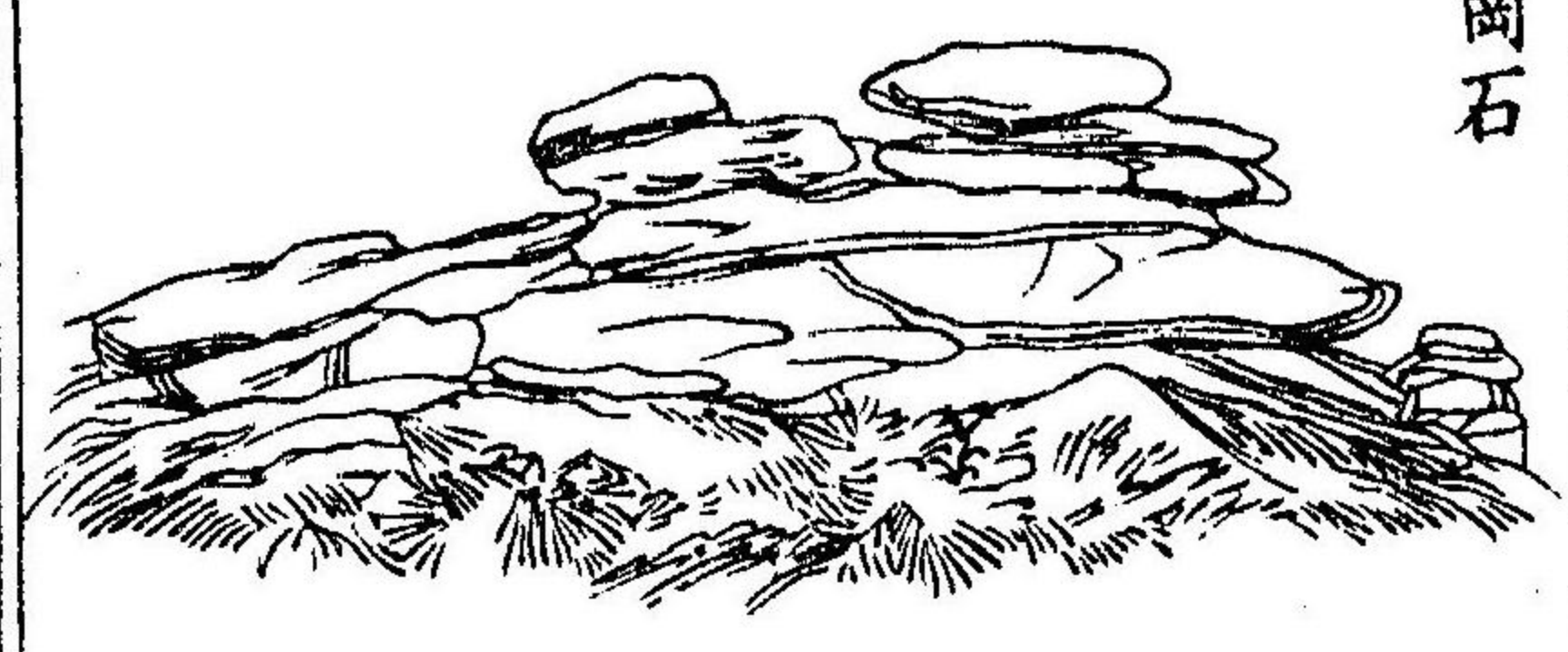
屬石結鎔

第七部 磐石類

形状ヲ問  
イロハ

性質ヲ問  
甲乙丙

花崗石



①花崗石漢名みかげい

合ラ尼ト脫洋名  
音譯

形状定形無シト雖。初碎ノ塊ハ略球形ニ近ク。其紋

ハ大約六面方形ヲ爲ス。色。灰白及ビ  
灰色ヲ常トシ。肉紅。白色。斑紋等アリ。

比重。二倍八。成分。長石。雲母。石英。共ニ

見ユニ三種ノ金石合成シテ各自ニ結

晶シ。錯雜シテ整齊セズ。性質此石地

中深遠ノ處ニ造化シ。能ク他石中ニ

走入シテ脈ヲ爲シ。或ハ地上ニ突出

効用ヲ問  
イロハ

ニ

種類ヲ問  
一二三

形状ヲ問

シテ圓頂ノ山巒ヲ爲ス。其上草木繁茂セズ。石材ハ  
攝州ヲ名産トス。其餘諸國ニ出ヅ。効用最良ノ石材  
ニシテ專ラ石櫃。佛像。墓碣。石垣。鳥居等ノ用トシテ。  
其山ヨリ出ス者數品アリ。即割石大中小。延條。蓋石共ニ  
柱狀ヲト呼ハ築墻。石橋。庭砌。土居等ニ用フ。直塊ト  
為ス。ト呼ハ燈籠。水盤。水槽。柱礎等ノ料トシ。栗石猿角磨  
云フハ燈籠。水盤。水槽。柱礎等ノ料トシ。栗石圓ノ者  
ハ鉢前ノ蔘石トス。種類文花崗石。斑紋花崗石。光線  
花崗石等。其他尚多シ。

②梯石漢譯

脫ラ潑洋名  
音譯

形状。梯石。柱形石。綠石。紋形石。合子石等ノ總名ト



火山石屬

イロハ

性質ヲ問

甲乙丙

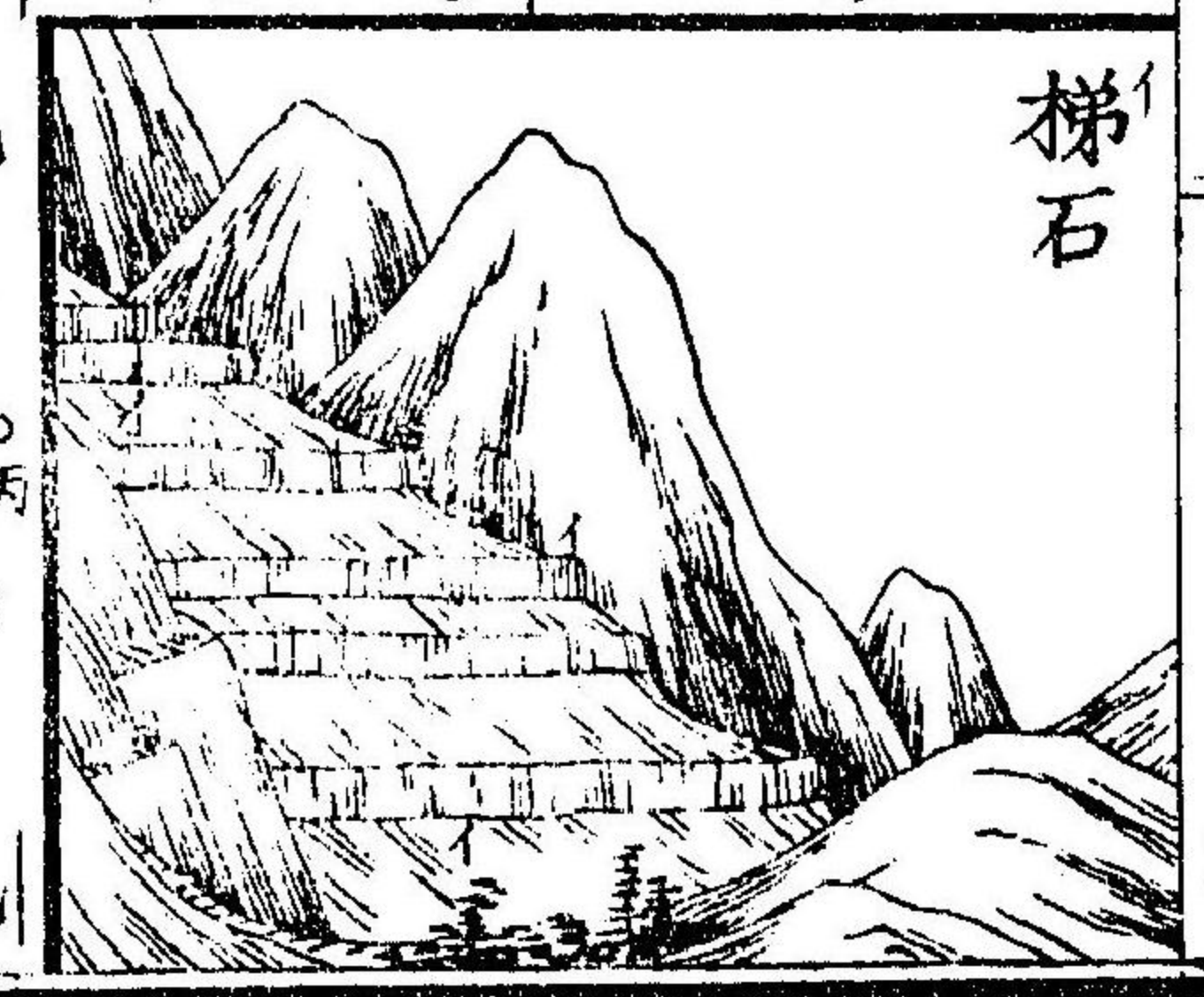
効用ヲ問

イロ

種類ヲ問

一ニ

ス。其石形ハ階級有リテ梯ノ如シ。故  
ニ名ヅク。或ハ柱形球形ヲ爲ス。色暗  
綠褐黑藍灰等一ナラズ。成分長石。ピ  
ロキセン。角閃石酸化鐵ノ合質トス。



梯石

性質梯石ハ上古海底ノ火山石ナリ。  
或ハ一帶連山ヲ爲シ。其高巔皆青螺屹立ス。或ハ絶  
壁峭然トシテ墻垣ノ如ク。或ハ無數ノ柱楹ヲ攢束  
スルノ狀チヲ爲ス者アリ。効用良好ノ者ハ建築ノ  
用ト爲スベシ。其頁形ノ者ハ屋背ニ用フ。種類綠石  
ハ長石ト角閃石ト合成シ。其中ニ綠砂有リテ底子

形狀ヲ問

イロハ

性質ヲ問

甲乙丙

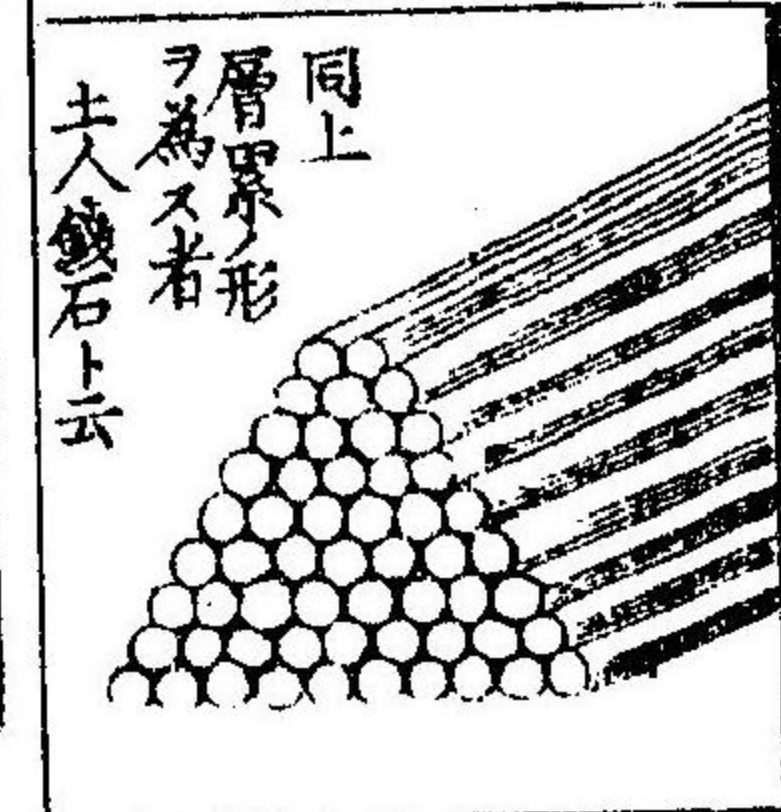
丁

基ヲ爲ス。合子石ハ又果仁石ト云フ。質泡孔有リテ  
他ノ金石其孔中ニ充チ。形チ杏仁ノ如シ。故ニ名ヅ  
ク。其種類甚多シ。

③柱形石 漢譯 倍素爾脫 洋名

形狀梯石ノ一種ナリ。恒ニ柱形ヲ結成ス。故ニ柱形  
石ト云フ。色黒或ハ藍或ハ鉛灰色ニシテ。之ヲ碎キ  
テ雜色ナシ。成分長石。輝石。磁鐵。極勻和合シテ成ル。  
其中橄欖石ノ細塊ヲ含有ス。性質堅硬ニシテ其柱  
稜三角ヨリ十二角ニ至ル。而シテ五角ト七角ノ者  
最多シトス。柱ノ圍徑長短一定ナシ。其疊積ノ法。縱





伊豆國淡島  
柱形石  
土人呼テ扇石ト云

同上  
層累形  
ヲ為ス者  
大磐石ト云

五稜  
柱形石

越後魚沼郡七ツ釜。或ハ柱梁桁板真ニ逼リ。數萬ノ屋材駢  
 ビ峙ダチ。一柱剥落シ去レバ復一柱有リテ。巖底其  
 幾重疊ナルヲ知ラズ。磐城刈田郡材木山。或ハ尺角積ミテ高  
 サ五六丈ニ至リ。狀チ摺扇ノ如ク。圭朶ノ如キ者。伊豆

横彎科。皆土地ノ形勢ニ從ル。或  
 ハ直疊シテ六十四尺ノ高峯ヲ  
 爲ス者アリ。合里或  
 ハ一縦一横。各別ニ  
 積累シテ。俱ニ數丈  
 ノ絶壁ヲ爲ス者ア

効用ヲ問  
 イロ  
 種類ヲ問  
 一二三

形状ヲ問

淡島。兎。甲鎧ノ如キ者。北海道千狀萬態。怪奇絶異。蓋  
 シ造物。鬼ヲ役シテ此等ノ結構ヲ爲ス者ノ如ク。洵  
 ニ希世ノ壯觀ナリ。此他飛彈乘鞍嶽。越中立山。讚岐  
 龜島等亦奇形ノ者アリ。其球形碾磨ノ如キ者ハ丹  
 波笹山。但馬多氣郡ニアリ。効用村民其崩墜スル者  
 ヲ採リテ屋材家具ノ用トス。又溝渠ニ架シ。街道ニ  
 敷クベシ。種類斑紋柱形石。扁桃柱形石。度里來脫等  
 アリ。

④ 斑紋石 名譯

巴弗里 洋名  
 音譯

形状定形ナシ。成分一種。或ハ數種ノ金石。結晶シテ



清風閣藏

イロハ

性質ヲ問  
甲乙

火山石ノ質中ニ在リテ撒布シ。明カニ斑紋ヲ爲ス者。都テ斑紋石ト名ヅク。即綠石。或ハ柱形石。或ハ火山流石即玻璃等ノ石。斑紋石ノ底子基址ヲ爲セバ。之ヲ某石ノ斑紋石ト謂フ。故ニ其色。肉紅。褐紅及ビ綠。灰。黑等質ニ從ヒテ一ナラズ。割割ノ面。玉髓様ノ光澤アリ。性質哀及國ニ産スル者。最美觀タリ。其底子血紅色ノ長石ニシテ。黑色ノ角閃石ト俱ニ結晶撒開シ。亦粒狀酸化鐵ノ細點有リテ斑紋ヲ爲ス。或ハ云フ。常品ハ佐渡及ビ甲斐ヨリ出



斑紋石

熱變石屬

効用ヲ問  
イロ  
種類ヲ問  
一二三

形狀ヲ問  
イロハ

性質ヲ問  
甲乙丙

グト。効用 琢磨シテ建築ノ用材トシ。或ハ諸種ノ器什ヲ製スベシ。種類 響石。斑紋石。輝石。斑紋石。泥石。斑紋石等其餘尚多シ。

⑤ 片麻石譯さんごせき 尼斯音譯

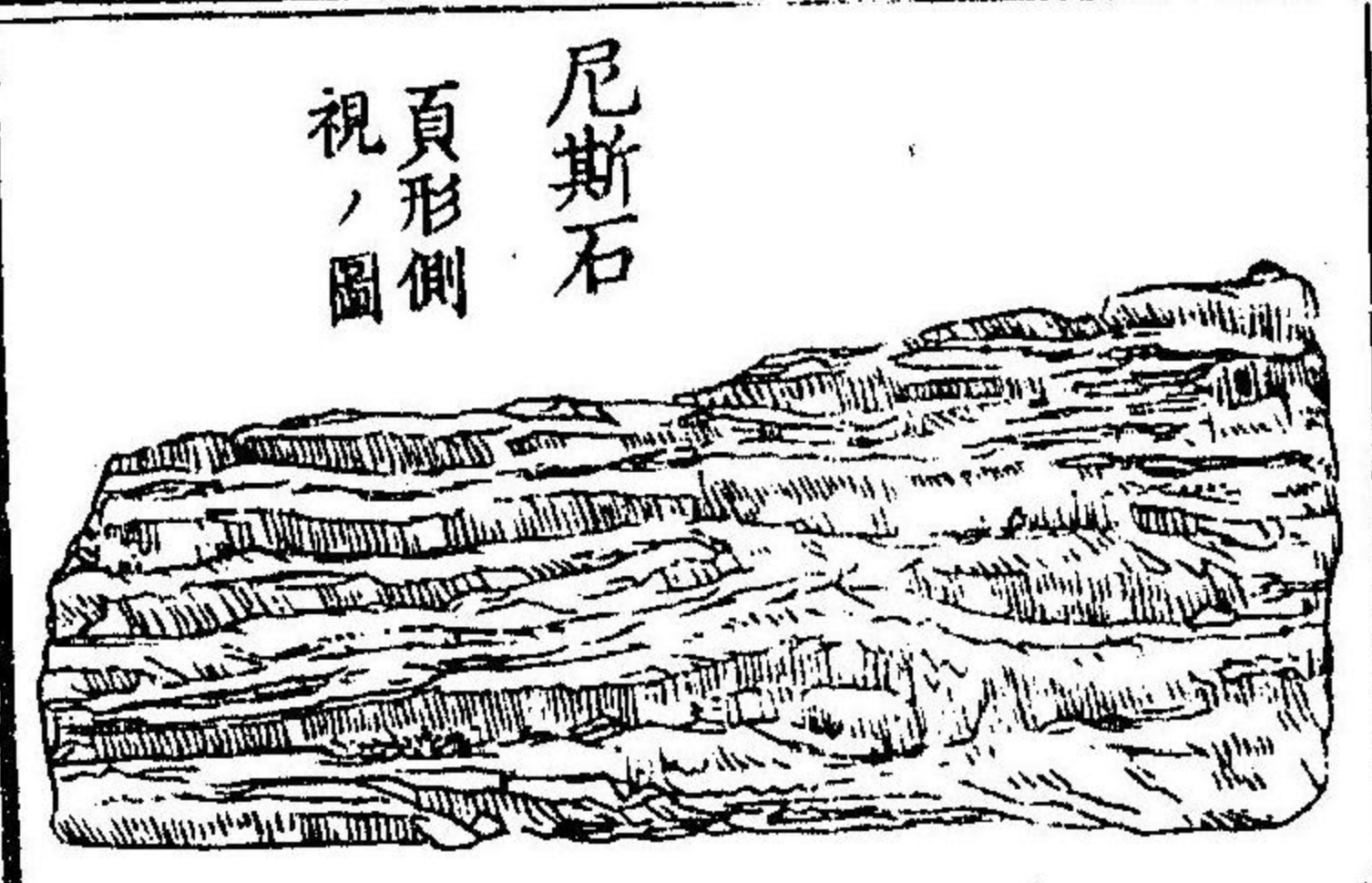
形狀 大磐ニシテ定形ナシ。其紋。結成シテ頁形ヲ爲ス。頁トハ之ヲ視レバ其縫ヲ見ズト雖。色。白色ト暗之ヲ分テバ薄片ヲ爲ス者ヲ云フ。灰色ト厚薄ノ疊層ヲ爲ス。成分。花崗石ニ同シ。即長石。雲母等故ニ地學家。或ハ呼シテ頁形花崗石ト云フ。性質。白色ノ層ハ長石ニシテ。質中ニ石英。雲母。撒布セリ。暗色ノ層ハ灰色石英ト黒雲母トス。其暗色ノ頁

三ノト志

三ノト志



効用ヲ問  
一口  
種類ヲ問  
一二



尼斯石  
頁形側  
視ノ圖

ヲ劈ケバ能ク開キ。片面ニ光アリテ  
烏金ノ如シ。蓋シ雲母ノ面ナリ。上州  
渡瀨川及ビ武州三波川ニ出ル者上  
品ナリ。効用石質綺麗ニシテ庭園ノ  
装置或ハ諸建築及ビ敷石等ニ用ユ。  
種類滑石片麻石ハ。滑石其雲母ニ代  
ル者ヲ云フ。角閃石片麻石ハ。内ニ角閃石アリ。一名  
サイエナイトト云フ。其他品類尚多シ。

通金石小誌終

明治十六年五月十七日版權免許  
同十七年六月廿七日再版御届  
同年七月再版



編者 東京府平民 宮崎柳條

出版人 東京府平民 牧野善兵衛

芝區新櫻田町十九番地

日本橋區通四町目七番地





